brother

取扱説明書

刺しゅう機付コンピューターミシン EMM18 シリーズ



はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただき、まこ とにありがとうございます。

お使いになる前に「安全にお使いいただくために」 をよくお読みいただき、取扱説明書で機能や正し い使い方を十分にご理解のうえ、末永くご愛用く ださい。

また取扱説明書は、読み終わったあとも、いつで もご覧になれるところに保管してください。

安全にお使いいただくた めに

取扱説明書および本製品で使われている表示や絵 文字は、本製品を安全に正しくお使いいただき、 お使いになる方や他の人々への危害や損害を未然 に防ぐためのものです。

その表示や意味は次のとおりです。



取扱説明書で使用されている絵文字の意味は次の とおりです。



本製品を安全にお使いいたたくために、次の事柄 を守ってください。



$\otimes \mathbb{A}$	野外でのご使用は避けてください。雨 などが降り、本体が濡れて感電の原因 となります。また濡れたときはお買い 上げの販売店または「お客様相談室(ミ シン 119 番)」にご連絡ください。		お客様ご自身での分解、修理および改造 は行わないでください。火災・感電およ びけがの原因となります。指定以外の内 部の点検・調整・掃除・修理は、お買い 上げの販売店または「お客様相談室(ミ シン 110 悪)、にご体頼ください
\bigcirc	温度や湿度の高い所でのご使用や保管 は避けてください。		取扱説明書に記載されている整備は、 必ず電源プラグをコンセントから抜い
\otimes	スプレー製品などを使用する部屋では 使用しないでください。スプレーへの 引火によるやけどや火災の原因となり		て行ってください。 けが・感電の原因となります。 ミシン操作中は、針の動きに十分ご注
\bigcirc \land	ます。 ぐらついた台の上や傾いたところなど、 不安定な場所には置かないでください。 バランスが崩れて倒れたり、落下などし		<u>意ください。また、針、プーリー、て</u> <u>んぴんなどすべての動いている部品に</u> <u>手を近づけないでください。</u> けがの原 因となります。
	てけかをする原因となります。 ミシンは安定した平らなテーブルや机 の上でご使用ください。 ミシン本体の換気口をふさがないでく	Â	リッパーで穴を開ける方向に、手や指を 置かないでください。すべったときにけ がをするおそれがあります。本来の使用 目的以外での使用はしないでください。
\otimes	ださい。換気口は、必ず壁から 30cm 以上離して使用してください。また、 換気ロやフットコントローラーに糸く ずやほこりがたまらないようにしてく	0	針や押えなどの交換およびそのほかの 機能に関する使用については、取扱説 明書の指示どおりに正しく行ってくだ さい。
	こさい。火災の原因となります。 ミシン本体の上に花びんや水の入った 容器を置くなどして、ミシン本体に水	\bigcirc	縫製中、布地を無理に引っ張ったり、押 したりしないでください。けが・針折 れの原因となります。
	をこはさないでくたさい。カー、内部 に水などが入った場合は、電源スイッ チを切り、電源プラグをコンセントか		<u>針の下などに指を入れないでくださ</u> <u>い。</u> けがをするおそれがあります。
	ら扱いてお買い上りの販売店まだは 「お客様相談室(ミシン 119 番)」にご 連絡ください。そのまま使用すると火 災・感電の原因となります。 ミシン本体の換気口や内部に異物を入	0	上糸、下糸などに関する操作については、 取扱説明書の指示どおりに正しく行って ください。取り扱いを誤ると、縫製中に 糸がらみなどが発生し、針が折れたり、 曲がったりするおそれがあります。
$\bigcirc \mathbb{A}$	れたり、ドライバーなどを差し込まな いでください。高圧部に触れて感電の おそれがあります。万一、異物が入っ	\bigcirc	曲がった針は絶対に使用しないでくだ さい。針折れの原因となります。
	た場合は、使用をやめてお買い上げの 販売店または「お客様相談室(ミシン 119番)」にご連絡ください。		万一、ミシン本体を落としたり、破損し たり、故障したりした場合は、ただちに 使用をやめてお買い上げの販売店また
0	ミシノ本体の里さは約7.1kg あります。 ミシン本体を持ち運びする際は急激ま たは、不用意な動作をしないでくださ		は「お客様相談室(ミシノ 119 番)」に ご連絡ください。そのまま使用すると火 災・感電の原因となります。
\bigotimes	 い。腰や膝を痛める原因となります。 以下の場所に設置、保管をしないでください。故障の原因になります。 ・温度が著しく高くなる場所 ・温度が著しく低くなる場所 ・急激に温度が変化する場所 ・湿気、湯気の多い場所 ・火気や熱器具、冷暖房機器などに近い 	<u>A</u> 🗲	万一、煙が出ている、異臭がする、異常 音がするなどの状態のときはすぐに電 源プラグをコンセントから抜いて、お買 い上げの販売店または「お客様相談室 (ミシン 119番)」にご連絡ください。そ のまま使用すると火災・感電の原因とな ります。お客様による修理は危険ですか ら絶対にしないでください。
	場所 ・屋外や直射日光の当たる場所 ・ほこり、油煙の多い場所		本製品が入っていた袋は、お子様がか ぶって遊ばないように、お子様の手の 届かないところに保管するか廃棄して
0	ミシン本体は、必すハンドルを持って 持ち運びをしてください。他の部分を 持つとこわれたりすべって落としたり		ください。かぶって遊ぶと窒息のおそ れがあります。 お子様の玩具として使用しないでくだ
0	して、けかの原因となります。 ミシン本体には取扱説明書に記載され ている付属品を使用してください。他の 部品を使用するとけが・故障の原因とな	\bigcirc	さい。お子様が使用するときや、お子様 の近くで使用するときは、お子様がけが をしないよう十分注意してください。
	ります。	\bigcirc	ないでください。 けが・故障の原因となります。

- このミシンは日本国内向け、家庭用です。外国では使用できません。
 This sewing machine can not be used in a foreign country as designed for Japan.
 職業用としてご使用になった場合の保証はいたしかねますので、ご了承ください。
- 仕様および外観は品質改良のため、予告なく変 更することがありますので、ご了承ください。
- 取扱説明書の内容を許可なく無断で複製することは禁じられておりますので、ご了承ください。
- 取扱説明書の内容は予告なく変更することがあ りますので、ご了承ください。
- 取扱説明書の内容について、万一不審な点や誤 りなどお気づきの点がありましたら「お客様相 談室(ミシン 119 番)」にご連絡ください。
- ●本機をご使用になる方(お子様を含む)が、身体/知覚/精神的能力になんらかの障がいを持つ場合、あるいは経験や知識が十分でない場合には安全を保証できる責任者の監視の下でのみ本機を使用してください。
- お子様が使用するときは、玩具として使用しな いよう、十分な監視の下で使用してください。

警告表示について

ミシン本体には下記の警告が表示されています。 警告表示の注意事項を守って作業を行ってください。 また、警告ラベルは、はがれたり、傷ついたりしない よう十分注意してください。

万ーラベルがはがれていたり、読みとれなくなった場合は速やかに「お客様相談室(ミシン 119番)」にご連絡ください。



1





商標

App Store は、**Apple Inc.**のサービスマークです。 **Android、Google Play** は、**Google Inc.**の商標です。こ れらの商標の使用は、**Google** 使用許諾の対象となり ます。

オープンソースライセン スの公開

オープンソースライセンスに関する記述は、弊社サ ポートサイト(ブラザーソリューションセンター) (http://s.brother/cpjac/)の製品マニュアルをご覧くだ さい。

目次

第1章 ぬう前の準備	5
各部の名称	5
付属品	7
別売品	8
電源の入れ方	9
液晶画面	10
液晶画面の見方	10
設定画面	12
操作キーの感度を調節する	13
下糸の準備	13
下糸を巻く	13
下糸をセットする	15
上糸通し	17
上糸を通す	17
	19
布地と糸の種類による針の使い分け	20
針の交換	21
正しい針の見分け方	21
針の交換	21
押えの交換	22
押えを交換する	22
押えホルダーを取り外す/取り付ける	23

第2章 基本のぬい方

|--|

ぬってみましょう	25
模様の種類	25
基本的なぬい方	25
返しぬい/止めぬいをする	27
模様を組み合わせる	28
自動で返しぬい/止めぬいをする	28
自動で糸を切る	29
振り幅/ぬい目の長さ/ぬい目の基線位置(L/R シフト)	を
調節する	29
糸調子を調節する	30
上手にぬうためのヒント	31
上手にぬうコツ	31
布端から一定の距離をぬう	31
いろいろな素材をぬう	32

第3章 いろいろなぬい方

ぬい方早見表	35
実用ぬい	39
布端を始末する	39
すそ上げをする	40
ボタン穴かがり	42
ボタンつけ	44
ファスナーつけ	45
アップリケ/パッチワーク/キルトぬい	46
その他のぬい方	50
模様の調整をする	54
模様の記憶	55
模様を記憶させる	55
模様を呼び出す	56
マイイラスト機能	56

第4章 刺しゅう

刺しゅうの準備	59
刺しゅう押えを取り付ける	59
刺しゅう機を取り付ける	60
きれいに刺しゅうするために	61
刺しゅう枠に布地を張る	61
刺しゅう枠をセットする	63
刺しゅうする	64
刺しゅう模様を選択する	64

模様を刺しゅうする	67
ネ調士を登える 刺しゅう横様を使用してアップリケをする	70
枠模様を使用してアップリケをする	71
分割模様をぬう	72
編集のしかた	73
縫製設定画面で編集する	75
縫製設定画面で編集する 模様と針の位置をあわせる	75 76
縫製設定画面で編集する 模様と針の位置をあわせる	75 76 76
縫製設定画面で編集する 模様と針の位置をあわせる 文字をつなげて刺しゅうする	75 76 76 77
縫製設定画面で編集する 模様と針の位置をあわせる 文字をつなげて刺しゅうする 刺しゅう模様を記憶させる	75 76 76 77 78

第5章 付録

5 章 付録	79
お手入れのしかた	
注油に関して	
ミシンを保管するときのご注意	
かまの掃除	
タッチパネルが反応しない	80
困ったとき	81
上糸がつる	81
布裏で糸がからまる	81
糸調子が合わない	82
布がミシンに入り込んでとれなくなった	83
ボビン受け座の下に糸がからまってしまった	85
こんなときは	85
エラーメッセージ	89
電子音について	91
仕様	
ミシンをアップグレードする	
索引	

第1章 ぬう前の準備

各部の名称

■ 主要部







- ① 下糸巻き案内(P.14)
- ② 糸案内(P.14)
- ③ 糸こま押え(P.13)
- ④ 糸たて棒(P.13)
- ⑤ 下糸巻き装置 (P.13)
- ⑥ 液晶画面(P.10)
- ⑦ 操作パネル(P.6)
- ⑧ 操作スイッチとスピードコントロールレバー(P.6)
- ⑨ 補助テーブル(P.7)

- ⑩ 糸切り(P.18)
- ① 糸通しレバー (P.19)
- 12 糸調子ダイヤル(P.30)
- 13 プーリー ぬい目を1針ずつ送ったり、針を上げ下げしたりするときに手前に回します。
- ⑭ 糸案内カバー (P.14)
- 15 ハンドル
- ミシンを持ち運ぶために使用します。
- 16 押えレバー 押えを上げ下げします。
- アロップレバー
 送り歯を下げるときと、元に戻すときに使用します。(P.49)
- 18 電源スイッチ (P.9)
- ⑲ 電源コード(P.9)
- ② フットコントローラー(P.27)
- ② フットコントローラージャック(P.27)
- ② 換気口 モーターの換気用の穴です。ミシンを使用しているときはふさ がないでください。
- ② USB ポートコネクタ(P.55、78)
- 24 刺しゅう機 (P.60)

■ 針と押え部分



- ① 針棒糸かけ(P.18)
- ② 針板(P.32)
- ③ 針板カバー (P.16)
- ④ 針板ふた/内かま(P.16、80)
- ⑤ 送り歯
- ぬう方向に布地を送ります。
- (6) 押え
 布地を押さえます。ぬい方に合った押えを取り付けてください。
 (7) 押えホルダー(P.23)
- ⑧ 押えホルダーのネジ(P.23)
- ボタン穴かがりレバー(P.43)



- ③ **針上下スイッチ** (1) このスイッチを押すと、針の位置が上下に切り換わります。 2回押すと、1 針ぬいができます。
- ④ 糸切りスイッチ (冬) ぬい終わった後にこのスイッチを押すと、上糸と下糸を切ります。
- ⑤ スピードコントロールレバー このレバーを左右に動かして、ぬう速さを調節します。飾り模様をぬうときや刺しゅうをするときは、ぬう速さは変わりません。

■ 操作パネルと操作キー



- ① 液晶画面(タッチパネル) 選択した模様の設定値や、操作を誤ったときのエラーメッセージが表示されます。 液晶画面のキーを押すことで、操作をします。 詳細は、「液晶画面」(P.10)を参照してください。
- ② 前ページキー ◀
 液晶画面に表示されていない項目があるときに、前の画面を表示します。
 ③ 次ページキー ▶
- ③ **ハ・・・・・** 液晶画面に表示されていない項目があるときに、次の画面を表示します。
- ④ ミシンの使い方キー (動) ミシンの使い方を確認するときに押します。
- ⑤ 設定キー (設定)
 針上下位置や操作音などの設定をするときに押します。
- ・
 ・
 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・

 ・
- ⑦ 実用/文字模様キー (素明) 実用模様や飾り模様をぬうときに押します。
- ⑧ 戻るキー (コ) 液晶画面の表示を1つ前に戻すときに押します。
- ③ 針・押え交換キー (1) 針や押えを交換するときなどに押します。ミシンが作動しないように他のすべての操作キーと操作スイッチがロックされます。

☆ お願い

- 操作キーは静電容量式タッチセンサーです。指で直接 触れて操作してください。操作する人によって反応が 異なりますが、キーを押す強さによって反応が変わる わけではありません。
- 操作キーは操作する人によって反応が異なりますので、 感度設定を調節して使用してください。(P.13)
- 市販の静電容量式に対応したタッチペンを使用する場合は、タッチペンの先が8mm以上のものを使用してください。先の細いタッチペン、特殊な形状のタッチペンは使用しないでください。

付属品

箱を開けたら、付属品が揃っていることを確認してください。不足しているときや破損しているとき は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

補助テーブルのふたを開けると、付属品収納スペースがあります。



別売品

別売品・部品についてはお買い上げの販売店、または「お客様相談室(ミシン **119** 番)」にお問い 合わせください。



🛛 お知らせ

• 仕様は予告なしに変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。



液晶画面

液晶画面の見方

模様や機能を選択したり、操作をするには、キーを指で押します。 操作パネルの を押すと、次の画面が表示されます。



🖉 お知らせ

 ・模様の種類によって、使用できない編集機能があります。使用できる編集機能の場合は、模様を選択しているときにキーが表示されます。

番号	画面表示	名称	はたらき	参照ページ
1	-	模様	ぬいたい模様のキーを押します。	25
2	100%	表示サイズ	選択した模様が実際と比べてどのくらいのサイズで表示されているかを、 おおよその数値で表しています。 100%: 実際とほぼ同じサイズで表示されています。 50%: 実際の半分のサイズで表示されています。 25%: 実際の 1/4 のサイズで表示されています。	-
3	-	模様イメージ	選択した模様イメージを表示します。	-

1

ぬう前の準備

番号	画面表示	名称	はたらき	参照ページ
4	"Ja	押え表示	押え記号を表示します。ぬう前に、ここで表示している押えを取り付けて	22
			1/2 colo li	
			■ ■ ■ ■ ■ 様様ぬい押え <n> □ ボタン付け押え<m></m></n>	
			※ ボタン穴かかり押え< A >	
		4.佐粟凯ウま二	★ 片押えくI>やキルト押えなど、液晶画面に表示されない押えもあります。	10
6	+ ♥	針位直設定表示 	ミンジか停止しているとさの針位直が上下とちらに設定されているかを表 示します。	12
			→ ↓: 針位置下	
				20
6	0.00mm		選択した模様について、振り幅の現在の設定値を表示します。 	30
\bigcirc	2.5 mm		選択した模様について、ぬい目の長さの現在の設定値を表示します。	30
8	0.00mm	L/H シノト設定表示 	選択した模様について、レ/Hシフト(シクサクの振り幅の中心位置を左右 のどちらかにずらすこと)の設定値を表示します。	30
9	<u></u>	マニュアル調整キー	振り幅、ぬい目の長さ、 L/R シフトの調整画面を表示するときに押します。	29
10	4 <u>1</u> ►	ページ表示	総ページ数と、現在のページを表示します。	-
1		画面切り替えキー	模様編集画面と模様画面を切り替えるときに押します。	28
12		イメージキー	選択した模様のイメージを拡大して確認するときに押します。	-
			■■■を押して画面の糸色を変更することができます(青/赤/黒)。	
(13)	٦	記憶キー 	組み合わせた模様を記憶することができます。 	55
14	~	自動糸切りキー 	自動糸切り機能を有効にするときに押します。	29
15		自動返しぬい/止めぬいキー	自動返しぬい/止めぬい機能を有効にするときに押します。	28
16	****	連続/単独ぬいキー	単独ぬいと連続ぬいの切り替えをします。選択した模様によっては、この 機能が使用できないこともあります。	-
			ぬっている途中でこのキーを押すと、そのときぬっていた模様を1サイク	
(7)			ル分ぬって自動的に止まります。 停止時に囲すと 終制のの横様を生頭に豆すことができます	
	2*0*			
(18)		左右反転キー 	模様を選択してから押すと、模様が左右に反転します。 	-
19		大きさキー	模様を選択してから押すと、模様の大きさが変わります(大/小)。	-
20	以下のキー	は、選択した模様によって表示	ノ非表示が変わります。	
])3	模様の長さキー	サテンステッチ模様 🚺 を選択してから押すと、振り幅・ぬい目の長さ	-
			を変更せず、模様の長さを5段階から選択することができます。	
	NW N	糸密度キー 	飾りサテンステッチ模様	-
			することができます。	
	ABC	文字間隔キー	文字模様の文字間隔を調整できます。入力した文字(入力前、入力中、入 力後)に対して、文字間の設定が適田されます。	-
2			選択した模様を取り消すときに押します。模様の組み合わせを間違えたと	-
			きも、このキーを押して模様を取り消します。	

11



 USB メモリーか USB ホートコネクタに差し込ま れているときに、
 を押すと、現在の設定画面 を、画像として USB メモリーに保存することが できます。画像は「bPocket」フォルダーに保存 されます。

■ぬいの設定



- この設定を[ON]にすると、スピードコントロー ルレバーがジグザグの振り幅調節レバーに切り替 わります。(P.49)
- ② 文字・飾りぬいの模様を調節します。(P.54)
- ③ 電源を入れたときに自動的に選択される模様として、「1-01 直線(左基線)」または「1-03 直線(中基線)」を選択します。

■ 刺しゅうの設定





- ④ 表示する刺しゅう枠のサイズを選択します。
- ⑤ 中心マークと格子線の表示を選択します。
- ⑥ この設定を [ON] にすると、④で選択した 刺しゅう枠のサイズに対応している刺しゅう模 様が選択できます。(P.65)
- ⑦ 刺しゅうの糸色表示を、糸番号または糸色名の いずれかに設定します。(P.69)
- ⑧ 刺しゅうの糸色表示を糸番号にしたとき、 刺しゅう糸のメーカーを選択します。(P.69)
- ⑨ 表示単位(ミリ/インチ)を選択します。
- ⑩ 模様キーのサイズを選択します。
- ⑪ 模様表示エリアの背景色を選択します。
- ⑩ 模様キー表示の背景色を選択します。

■共通の設定



③ ミシンが停止したときの針位置(上/下)を選 択します。

*. **

ок

- ⑭ 操作音の [ON] / [OFF] を選択します。
- ⑤ 電源を入れて始めに表示される画面を選択します。
- ⑩ 液晶画面に表示される言語を選択します。
- ⑦ ミシンのライトの [ON] / [OFF] を選択します。
- 18 操作キーの感度を選択します。(P.13)

2 - バージョン

- ③ ミシンの前回のメンテナンス以降にぬわれた針 数を表示します。ミシンの定期メンテナンスを 受けられる時期の目安としてご利用いただけま す。定期メンテナンスの時期については、お買 い上げの販売店にご相談ください。
- ◎ 本機でぬわれた累積針数を表示します。
- ② ミシンのプロダクトナンバーです。
- ② ミシンにインストールされているプログラムの バージョンです。

F

う前の準備





ぬう前の準備







17



ぬう前の準備



布地と糸の種類による針の使い分け

- このミシンで使用できる針:家庭用ミシン針(HA×1 シリーズの太さ9~16番) 例) HA×1、HA×1SP など
- このミシンで使用できる糸: 30~90番
 * 20番以下の太い糸は使用しないでください。故障の原因となります。
- 布地により、ミシン針や糸を使い分けます。次の表を参考にして、布地に適した糸と針を選択してください。
 - 表は目安です。必ず試しぬいをしてください。使用する布地を、実際にぬう枚数分重ねてぬってください。
 - ミシン針は消耗品です。美しい仕上がりと安全のために、折れる前の早めの針交換をおすすめします。
 - 針交換の目安は「正しい針の見分け方」(P.21)を参照してください。

 * 基本として、薄い布地には細い針と細い糸、厚い布 地には太い針と太い糸を使用します。 * 薄い布地をぬうときはぬい目を細かく、厚い布地を ぬうときは粗くします。(P.29) 		数字が小さいほど 大い糸です。 細い← 90 ~ 60 ~ 30 →大い		数字が大きいほど 太い針です。 細い←9~11~14~16→太い	布地に適した模様を選 択し、ぬい目の長さを 調節してください。	
布地の特徴・種類		ミシン糸 種類 太さ		針の太さ	ぬい目の長さ mm	
薄地	ローン、ジョーゼット、ポーラ、オー ガンジー、シフォン、ボイル、ガーゼ、 チュール、綿サテン、裏地 など	ポリエステル糸	$60 \sim 90$ $50 \sim 80$	9 ~ 11	細かいぬい目 (1.8 ~ 2.5)	
普通地	ブロード、タフタ、ギャバジン、フラノ、 サッカー、ダブルガーゼ、リネン(麻 布)、ちりめん、タオル地、ワッブル、	ポリエステル糸	$60 \sim 90$	11 ~ 14	普通のぬい目 (2.0 ~ 3.0)	
	シーチング、ホブリン、シャンプレー、 ダンガリー、サテン、サージ など	綿糸、絹糸	$50\sim 60$			
厚地	デニム(12 オンス以上)、帆布 など	ポリエステル糸、 綿糸	30	16		
	デニム(12 オンス以上)、帆布、ツィー ド、コーデュロイ、ベロア、キルティン グーメルトンーモッサービニールコーテ	ポリエステル糸	60	$14 \sim 16$	粗いぬい目 (2.5~4.0)	
	イング地など	綿糸、絹糸	$30\sim50$			
のびる布地 (ニット素材 など)	ジャージー、トリコット、 T シャツ地、 フリース、スムース など	ニット用糸	50	ニット用針(金) 11 ~ 14	 布地の厚みに応じて設定 * 伸びる布地に適した模様の 選択をおすすめします。 (「伸びる布地をぬう」 (P.33)) 	
ステッチをかけ	する場合		30	$14 \sim 16$	布地の厚みに応じて	
* 20 番以下の太い糸(ステッチ糸)を使用しないでください。 糸通し装置の故障や、針折れの原因となります。		ホリエステル糸 	$50\sim 60$	11 ~ 14	設定	

■ ナイロン透明糸

布地や糸にかかわらず 14~16番の針を使用します。

■ 刺しゅう用の針

11 番を使用します。

▲ 注意 Ø 布地と糸と針の組み合わせは、上記に従ってください。組み合わせが適切でない場合、ぬい目がふ ぞろいになり、ぬいじわや目とびの原因になります。特に、厚い布地(デニムなど)を 細い針(9~11番)でぬうと、針が折れたり、曲がったりするおそれがあります。

ぬう前の準備





押えホルダーを取り外す/取り 付ける

お手入れをするとき、また、ウォーキングフットな ど、押えホルダーを使用しない押えを取り付けるとき は、押えホルダーを取り外します。

■ 押えホルダーを取り外すとき

⊎⁰を押します。

- → 画面表示が変わり、 (」) 以外の操作キーと操作 スイッチがすべてロックされます。
- 🦻 押えを取り外します。
 - 詳細は、「押えを交換する」(P.22)を参照してください。
- 3 ドライバーで押えホルダーのネジをゆるめます。

ネジは奥側(時計と反対回り)に回します。

 押えホルダーのネジは、ネジ回しでも回すことが できます。





■ 押えホルダーを取り付けるとき

- 辿�を押します。
- → 画面表示が変わり、 (山⁰)以外の操作キーと操作 スイッチがすべてロックされます。
- 押えレバーを上げます。



4 右手で押えホルダーを支え、左手でドライ バーを使用してネジをしめます。

ネジは手前(時計回り)に回します。





押えホルダーのネジは、確実にしめてください。しめ方がゆるいと、押えホルダーが落ちて針に当たり、針が曲がったり折れたりするおそれがあります。

5 ^{しゆ}を押して、すべてのキーとスイッチの ロックを解除します。

基本のぬい方

^{第2章} 基本のぬい方

ぬってみましょう



模様の種類



- 実用模様(P.35) 直線模様、たち目かがり模様、ボタン穴かがり 模様、基本的な飾り模様などを選択できます。
- ② 飾り模様
- ③ 飾りサテンステッチ
- ④ サテンステッチ
- ⑤ クロスステッチ
- ⑥ 実用飾り模様
- ⑦ 文字模様
- ⑧ マイイラスト(P.56) オリジナルの模様を作成することができます。
- ③ ミシンまたは USB メモリーに記憶させたマイイ ラストの呼び出し(P.58)
- ⑩ ミシンに記憶させた模様の呼び出し(P.56)
- ① USB メモリーに記憶させた模様の呼び出し (P.56)

基本的なぬい方

☆ お願い

- 最初に、実際に使用する布地のはぎれと糸を使用して、試しぬいをしてください。
- **市地に適した針と糸を準備します。(P.20)** 必要に応じて、針を交換します。(P.21)
- 下糸をボビンに巻いて、ミシンにセットします。(P.13)
- 3 上糸を通します。(P.17)
- 操作パネルの愛知を押し、模様の種類を選 択します。

5 模様を選択します。

●を押すと前ページを、●を押すと次ページを表示します。

- キーの機能については、「液晶画面の見方」 (P.10)を参照してください。
- 必要に応じて、振り幅やぬい目の長さを設定してください。(P.29)

+V ₩Da	 0.000mm 2.5mm 0.000mm						
ñ	1-01	1-02	1-03	1-04	1-05	1-06	4.1.
	ľ.	į –		1		4	5
		1				4	
							l I I I I I I I I I I I I I I I I I I I
00%	<u>f</u>	X					

● 画面左上に表示されている押えを確認し
て、押えを取り付けます。

ここでは、ジグザグ押えくJ>を取り付け ます(購入時はミシンに取り付けられてい ます)。



押えの交換については、「押えの交換」(P.22)
 を参照してください。



■フットコントローラー(別売)を使用 する

別売りのフットコントローラーを使用して、ミシ ンを操作することもできます。

🖉 お知らせ

- フットコントローラーを接続しているときは、ス タート/ストップスイッチは使用できません。
 下糸巻きもフットコントローラーで操作します。
- フットコントローラーは、刺しゅうするときには 使用できません。

電源を切ります。

ミシンのフットコントローラージャックに、 フットコントローラーのプラグを差し込みます。



電源を入れます。





🖉 お知らせ

 スピードコントロールレバーで、フットコントロ ーラーの最高速度を調節することができます。



返しぬい/止めぬいをする

ぬい始めとぬい終わりは、糸の端がほつれない ように、返しぬいまたは止めぬいをします。

(②) (返しぬいスイッチ)を押している間、選択した模様によって返しぬいまたは止めぬいをします。止めぬいは同じ場所で3~5針ぬいます。返しぬいは反対方向にぬいます。

🖉 お知らせ

 以下の模様を選択したときに、(i)(返しぬいスイ ッチ)を押すと、返しぬいをします。

番号	1-01	1-03	1-08
模様	0=	· =	×

それ以外の模様を選択したときに、① (返しぬいス イッチ)を押すと、止めぬいをします。



③ () (返しぬいスイッチ)





(∩(≫)

てください。

→ 表示が
と
と
と
に変わり、
プログラム糸切りと

プログラム糸切りを解除するときは、 🔊 を押し

自動返しぬい/止めぬいが設定されます。

- ている模様を選択したときは、この操作は必要あり ません。 → 返しぬい(または止めぬい)をしてから、自動 で糸を切ります。 ① スタート/ストップス -1 λī イッチを押した地点
 - ② (1) (返しぬいスイッチ) を押した地点 ③ ここで糸が切れる。
- 振り幅/ぬい目の長さ/ぬい目 の基線位置(L/R シフト)を調 節する

模様の振り幅(ジグザグの振り幅)やぬい目の長 さ、L/Rシフトは、あらかじめ模様ごとの標準値 に設定されています。この設定は、実用模様画面 で一一を押すと、変更することができます。



設定を変更した後は、
、 ■ を押して実用模様画面 に戻ります。

変更した設定を後で使用する場合は、 📠を押し て設定を記憶させておくことができます。

お知らせ

- ・標準値の設定に戻すときは、
 ◎ を押します。その
 あとで
 </>
 応を押すと、標準値がミシンに記憶されま す。
- 幅を変更すると針の位置が移動します。振り幅を広 くすると針は右に移動し、せまくすると左に移動し ます。 (P.30)
- ■■■ または ■■と表示されているときは、設定 を変更することができません。





糸調子を調節する

布地や糸の種類に合わせて、糸調子を調節します。

■正しい糸調子

上糸と下糸が布地のほぼ中央でまじわります。布 地の表に出るのは上糸だけで、布地の裏に出るの は下糸だけになります。



■ 上糸が強いとき

布地の表に下糸が見える場合は、上糸が強すぎま す。糸調子を弱くしてください。

下糸が正しくセットされていないと、上糸が強くなる ことがあります。上糸が強いときは、下糸のセットを やり直してください。「下糸をセットする」(P.15) を参照してください。



② 表 ③ 上糸

① 裹

④ 下糸

⑤ 上糸が強いと上糸と下 糸の重なりが表にでき ます。

糸調子ダイヤルを左に回し、上糸調子を弱くしま



■上糸が弱すぎるとき

布地の裏に上糸が見える場合は、上糸が弱すぎま す。糸調子を強くしてください。

• 上糸が正しくセットされていないと、上糸が弱くなる ことがあります。上糸が弱いときは、上糸通しをや り直してください。「上糸通し」(P.17)を参照し てください。

①裏

② 表 ③ 上糸



④ 下糸 ⑤ 上糸が弱いと上糸と下 糸の重なりが裏にでき ます。

糸調子ダイヤルを右に回し、上糸調子を強くしま す。



☆ お願い

下糸セットと上糸通しが正しく行われていない場合、 糸調子が合わないことがあります。糸調子を調節して も糸調子が合わないときは、下糸セットと上糸通しを やり直してください。

上手にぬうためのヒント

上手にぬうコツ

■ 試しぬいをする

作品をぬい始める前に、実際に使用する布地のは ぎれと糸で試しぬいをすることをおすすめしま す。

布地の枚数や模様に合わせて糸調子や振り幅(ジ グザグの振り幅)、ぬい目の長さを調節しなが ら、仕上がりを確認してください。

☆ お願い

- 布地の厚みや接着芯などが仕上がりに影響することも ありますので、実際にぬう前に試しぬいをしてください。
- 飾りサテンステッチまたはサテンステッチをぬうときは、ぬい目がつれたり、つまったりすることがあるので、必ず接着芯を使用してください。

■ ぬう方向を変更する

角までぬったら、ミシンを停止させます。

このとき、針が下がった(布地に刺さった)状態に しておきます。もし針が上がっている場合は、 ④(針上下スイッチ)を押して針を下げます。

伊えレバーを上げ、布地を持って回転させ
ます。

針位置を基点に回転させます。



3 押えレバーを下げ、続きをぬいます。

■ カーブをぬう

カーブの途中でミシンを停止させながら、少しず つ向きを変更してぬいます。「布端から一定の距 離をぬう」(P.31)を参考にして、布端と平行に なるようにぬいます。



基本のぬい方

ジグザグ模様でカーブをぬうときは、ぬい目の 長さを短めにするときれいに仕上がります。

■ 筒ものをぬう

そでロやズボンのすそなどの小さな筒ものをぬう ときは、補助テーブルを取り外してフリーアーム にします。



補助テーブルを左へ引いて取り外します。



2 ぬいたい部分をアームにセットし、筒を回転させながら布地をぬっていきます。





布端から一定の距離をぬう

布端と平行に一定の幅でぬうときは、ぬいしろの 端が右側になるようにぬい始め、押えの右端か針 板の目盛りを基準にしてぬいます。

■ 針位置を変更する

直線 [左] と直線 [中] は、基線となる針位置が 異なります。



直線[左]は、ジグザグの振り幅が標準の設定 (0.0mm)のときに、針位置から押えの右端まで 12mmあります。振り幅を変更(0.0~7.0mm) すると、針位置を変更できます。押えの右端に布 端を合わせてぬうと、一定の幅でぬうことができ ます。





 詳細は、「振り幅を調節する」(P.30)を参照 してください。

■ 針板を基準にする

針板には、直線[左]の針位置からの長さが表示 されています。針板に刻まれている目盛りと布端 を合わせてぬいます。上側の目盛りは 1/8 インチ (約 3mm)単位、下側の目盛りは 5mm 単位にな っています。

左基線の模様の場合(振り幅: 0.0mm)



■ ジグザグ押えくJ>を基準にする

ジグザグ押えくJ>のマーキングを使用して、布 端から約5mmの幅でぬうことができます。この とき直線模様の振り幅を2.0mmにしてください。



振り幅 2.0mm
 マーキング
 5mm

いろいろな素材をぬう

■ 厚い布地をぬう

□ 押えの下に布地が入らない場合 押えレバーは2段階に上がります。厚地を重ねて ぬう場合など布地を入れにくいときは、レバーを さらに押し上げると、押えがもう一段上がり布地 を入れやすくなります。



□ 布地が送られない場合

デニムやキルトのような厚い布地をぬうとき、下図 のように、押えが水平にならず、ぬい始めに布地が 送られないことがあります。そのようなときは、ジ グザグ押えくJ>の左側の黒いボタンを使用する と、押えを水平に保ち、スムーズに布地を送ること ができます。

押えのずれが大きいときは、厚紙または布地(実際 にぬう布地と同じ厚さにしておく)を押えのかかと 部分の下に置き、スムーズにぬえるようにしてくだ さい。



- ② ずれ
- 実際にぬう布地
- ④ 布地または厚紙

押えレバーを上げます。

さぬい始めの位置に合わせて、布地をおきま す。

① しつけ



アクション (黒いボタン)から手を離します。

→ 押えが水平に保たれ、布が送られます。



→ ぬい進めると押えは元に戻ります。



■ 薄い布地をぬう

シフォンのような薄い布地をぬうと、ぬい目がつ れてしまったり、布がうまく送られないことがあ ります。

状態の良い針を使用し、針位置をいちばん左か右 に設定すると、布地が送り歯の中に巻き込まれる のを防ぎやすくなります。布が巻き込まれたり、 ぬい目がつれたりする場合、布地の下に水溶性シ ート(不織布タイプ)をしいて、布地と一緒にぬ います。



 水溶性シート(不織布 タイプ)

■ 伸びる布地をぬう

あらかじめしつけをして、布地を引っ張らないようにぬいます。ぬい目がつれる場合、布地の下に 水溶性シート(不織布タイプ)をしいて、布地と ー緒にぬいます。



ニット生地をぬうときは、伸縮ぬいを使用すると、 きれいにぬうことができます。また、ニット用針 (先端が丸い、金色の針)を使用してください。推 奨する模様は以下の模様です。

番号	1-05	1-06	1-11	1-12	2-13
模様	Ĵ≡≡≡	~~~~	\sim	Ŵ	~~~

■ ビニールや皮革をぬう

ビニールコーティングや皮革など、押えに貼りつ いてぬいにくい素材にはウォーキングフット*、ス ムースフット*、ローラーフット*を使用します。 * これらの押えは別売品です。

① 皮革



テーブル面にビニールコーティングや皮革などが 貼りつく場合は、テーブルの上にコピー用紙やト レーシングペーパーをしいてぬうと、滑りやすく なります。

このとき、針板にかからないように紙を置くと、 紙が布と一緒にぬわれません。



① コピー用紙やトレーシングペーパー

☆ お願い

- ウォーキングフットは、直線模様またはジグザグ 模様のみに使用できます。ウォーキングフット使 用時は返しぬいをしないでください。
- ウォーキングフットを使用するときは、ゆっくり ~中速の速さでぬってください。
- ウォーキングフットを使用するときは、あらかじめ 実際に使用する生地のはぎれで試しぬいをして、生 地に押えのあとが残らないことを確認してください。


第3章 いろいろなぬい方

ぬい方早見表

■ 実用模様

🖉 お知らせ

- 表に示した模様のイメージは、液晶画面に表示されるイメージと異なることがあります。
- ・以下の模様を選択したときに、①(返しぬいスイッチ)を押すと、返しぬいをします。

番号	1-01	1-03	1-08
模様	0=	·	Ş

それ以外の模様を選択したときに、⁽ⁱ⁾ (返しぬいス イッチ)を押すと、止めぬいをします。

• ● や●、●は模様の針位置を表しています。



① 針位置が左
 ② 針位置が真ん中
 ③ 針位置が右

な お願い

ウォーキングフットは、直線模様またはジグザグ模様のみに使用できます。ウォーキングフット(別売)を使用するときは、返しぬいをしないでください。

模様 (押え)	番号	名前/主な用途	振り幅 (mm) 自動 手動	ぬい目 の長さ (mm) 自動 手動
(J)	1-01	直線(左基線) 地ぬい、ギャザー、ピン タックなどに使用します。	0.0 0.0 - 7.0	2.5 0.2 - 5.0
(J)	1-02	直線(左基線) 地ぬい、ギャザー、ピン タックなどに使用します。	0.0 0.0 - 7.0	2.5 0.2 - 5.0
(J)	1-03	直線(中基線) 地ぬい、ギャザー、ピン タックなどに使用します。	3.5 0.0 - 7.0	2.5 0.2 - 5.0
(J)	1-04	直線(中基線) 地ぬい、ギャザー、ピン タックなどに使用します。	3.5 0.0 - 7.0	2.5 0.2 - 5.0
(J)	1-05	3 重ぬい 丈夫なぬい目なので、袖つ けや股下をぬうときに便利 です。 また、伸びる布地をぬうと きやステッチをかけるとき に使用します。	0.0 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0

模様 (押え)	番号	名前/主な用途	振り幅 (mm) 自動 手動	ぬい目 の長さ (mm) 自動 手動
۲ ۲ (J)	1-06	伸縮ぬい 伸縮性のあるぬい目なので、 伸びる布地をぬうときに使 用します。また、飾りぬい としても使用します。	1.0 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0
(J)	1-07	しつけぬい しつけに使用します。 布から糸が抜ける場合は、 ぬい始める前に下糸を引き 上げて、上糸と下糸を引き 上げて、上糸と下糸を引き します(「下糸を引き出す」 (P.19)参照)。上糸と下糸 を持ちながらぬい始め、ぬ い終ったら糸を長めに切り ます。最後にぬい始めの上 糸と下糸を持ちながら、布 を整えます。	0.0 0.0 - 7.0	-
(J)	1-08	ジグザグ(中基線) たち目かがりやアップリケ などに使用します。	3.5 0.0 - 7.0	1.4 0.0 - 5.0
(J)	1-09	ジグザグ(中基線) たち目かがりやアップリケ などに使用します。	3.5 0.0 - 7.0	1.4 0.0 - 5.0
(C)	1-10	ジグザグ(右基線) 右の針位置からぬい始まり ます。	3.5 2.5 - 5.0	1.4 0.3 - 5.0
(C)	1-11	2点ジグザグ 普通地、伸びる布地のたち 目かがりやゴムひもつけ、 つくろいぬいなど幅広い用 途に使用します。	5.0 0.0 - 7.0	1.0 0.2 - 5.0
(J)	1-12	3点ジグザグ 普通地、厚地、伸びる布地 のたち目かがりやゴムひも つけ、つくろいぬいなど幅 広い用途に使用します。	5.0 0.0 - 7.0	1.0 0.2 - 5.0
کے (G)	1-13	たち目かがり 薄地、普通地のたち目かが りに使用します。	3.5 2.5 - 5.0	2.0 0.4 - 5.0
(G)	1-14	たち目かがり 厚地のたち目かがりに使用 します。	5.0 2.5 - 5.0	2.5 0.4 - 5.0
KKKKK (G)	1-15	たち目かがり 厚地のたち目かがりや飾り ぬいに使用します。	5.0 3.5 - 5.0	2.5 0.4 - 5.0
£777	1-16	たち目かがり 伸びる布地のたち目かがり に使用します。	5.0 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0
(j	1-17	たち目かがり 普通地、厚地のたち目かがり や飾りぬいに使用します。	5.0 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0
(J)	1-18	たち目かがり 伸びる布地のたち目かがり や飾りぬいに使用します。	4.0 0.0 - 7.0	4.0 0.4 - 5.0

ぬい方早見表

模様 (押え)	番号	名前/主な用途	振り幅 (mm) 自動 手動	ぬい目 の長さ (mm) 自動 手動
(J)	1-19	たち目かがり 伸びる布地のたち目かがり に使用します。	5.0 0.0 - 7.0	4.0 0.4 - 5.0
0 	1-20	サイドカッター 布を切りながら直線ぬいを します。	0.0 0.0 - 2.5	2.5 0.2 - 5.0
≲s (S)	1-21	サイドカッター 布を切りながらジグザグぬ いをします。	3.5 3.5 - 5.0	1.4 0.0 - 5.0
}s (S)	1-22	サイドカッター 布を切りながらたち目かが りをします。	3.5 3.5 - 5.0	2.0 0.4 - 5.0
S)	1-23	サイドカッター 布を切りながらたち目かが りをします。	5.0 3.5 - 5.0	2.5 0.4 - 5.0
KKKKS (S)	1-24	サイドカッター 布を切りながらたち目かが りをします。	5.0 3.5 - 5.0	2.5 0.4 - 5.0
(C) 4	1-25	 ピーシング直線 (右基線) ピーシング用の直線です。 押えの右端に布地を合わせ てぬうと、ぬいしろの幅が 7.0mm でぬえるように針位 置が設定されています。 	5.0 0.0 - 7.0	1.6 0.2 - 5.0
(J)	1-26	ピーシング直線 (中基線) ピーシング用の直線です。	-	1.6 0.2 - 5.0
Ω 	1-27	手ぬい風直線 上糸にナイロン透明糸、下 糸にキルトに合った色の糸 を使用すると手ぬい風のキ ルト直線がぬえます。 下糸が布の表側に見えるよ うに、糸調子を強くしてぬ います。14 番または 16 番 の針を使用してください。	0.0 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0
ج (J)	1-28	ジグザグ アップリケキルトやフリー モーションキルト、サテン ぬいなどに使用します。	3.5 0.0 - 7.0	1.4 0.0 - 5.0
(J)	1-29	アップリケ アップリケやバインディング をするときに使用します。	1.5 0.0 - 3.5	1.2 0.4 - 5.0
દ પ્રૈડાજર	1-30	キルティング模様 キルトで背景を埋めるとき に使用します。	7.0 0.0 - 7.0	1.6 0.4 - 5.0
/V\ (R)	2-01	まつりぬい 普通地のまつりぬいに使用 します。	00 3← - →3	2.0 0.4 - 5.0
/m/m/ (R)	2-02	まつりぬい 伸びる布地のまつりぬいに 使用します。	00 3← - →3	2.0 0.4 - 5.0
(J)	2-03	アップリケ アップリケに使用します。	3.5 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0
(J)	2-04	アップリケ アップリケに使用します。	2.5 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0

模様 (押え)	番号	名前/主な用途	振り幅 (mm) 自動 手動	ぬい目 の長さ (mm) 自動 手動
J)	2-05	シェルタック シェルタックは貝殻を直線 状にならべたような円弧状 のひだを作るもので、ふち 取りなどに用いるほか、プ ラウス、ワンピースなどの 胸元や袖に飾りぬいとして 使用します。	4.0 0.0 - 7.0	2.5 0.2 - 5.0
, ^{,,1111} 1, ₁₁ ,1111, (D)	2-06	サテンスカラップ スカラップは半月状の丸い カーブの連続した波形の模 様をいいます。ブラウスや ハンカチなどのふち飾りに 使用します。	5.0 0.0 - 7.0	0.5 0.1 - 5.0
C \/\/	2-07	つきあわせ パッチワークや飾りぬいに 使用します。	4.0 0.0 - 7.0	1.2 0.2 - 5.0
C W	2-08	つきあわせ パッチワークや飾りぬいに 使用します。	5.0 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0
(J)	2-09	つきあわせ コードなどを使った飾りぬ いに使用します。	5.0 0.0 - 7.0	1.2 0.2 - 5.0
(L)	2-10	スモッキング スモッキングや飾りぬいに 使用します。	5.0 0.0 - 7.0	1.6 0.4 - 5.0
(I) <u></u>	2-11	ファゴティング ファゴティングは布地と布 地の間を離して糸でかがる 方法をいい、ブラウスや子 供服などに使用します。ま た、飾りぬいとしても使用 します。	5.0 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0
C XXX	2-12	ファゴティング ファゴティングは布地と布 地の間を離して糸でかがる 方法をいい、ブラウスや子 供服などに使用します。ま た、飾りぬいとしても使用 します。	5.0 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0
(J)	2-13	ゴムひもつけ 伸びる布地にゴムひもをつ けるときに使用します。	4.0 0.0 - 7.0	1.0 0.2 - 5.0
E (Z)	2-14	飾りぬい 飾りぬいに使用します。	4.0 0.0 - 7.0	3.0 0.4 - 5.0
(J)	2-15	飾りぬい 飾りぬいに使用します。	4.0 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0
E KUU	2-16	飾りぬい 飾りぬいに使用します。	5.5 0.0 - 7.0	1.6 0.4 - 5.0
ک (N)	2-17	飾りぬい 飾りぬいやゴムひもつけに 使用します。	5.0 0.0 - 7.0	1.0 0.2 - 5.0
) (Z)	3-01	飾りぬい ふち飾りなどに使用します。	6.0 0.0 - 7.0	3.0 0.4 - 5.0
(N)	3-02	飾りぬい レースつけやふち飾りなどに 使用します。	3.5 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0

ぬい方早見表

模様 (押え)	番号	名前/主な用途	振り幅 (mm) 自動 手動	ぬい目 の長さ (mm) 自動 手動
(N)	3-03	飾りぬい ふち飾りなどに使用します。	3.0 0.0 - 7.0	3.5 0.4 - 5.0
**** (N)	3-04	飾りぬい ふち飾りなどに使用します。	6.0 0.0 - 7.0	3.0 0.4 - 5.0
(N)	3-05	飾りぬい ふち飾りなどに使用します。 薄地、普通地の平織りの布に 適しています。	5.0 0.0 - 7.0	3.5 0.4 - 5.0
(N)	3-06	飾りぬい ふち飾りなどに使用します。 薄地、普通地の平織りの布に 適しています。	5.0 0.0 - 7.0	4.0 0.4 - 5.0
××× (N)	3-07	飾りぬい ふち飾りなどに使用します。 薄地、普通地の平織りの布に 適しています。	6.0 0.0 - 7.0	1.6 0.4 - 5.0
(N)	3-08	飾りぬい ふち飾りなどに使用します。 薄地、普通地の平織りの布に 適しています。	6.0 0.0 - 7.0	3.0 0.4 - 5.0
++++ (N)	3-09	飾りぬい ふち飾りなどに使用します。 薄地、普通地の平織りの布に 適しています。	4.0 0.0 - 7.0	2.5 0.4 - 5.0
3 1 1 1 1 1 1 1	3-10	飾りぬい ふち飾りなどに使用します。 薄地、普通地の平織りの布に 適しています。	5.0 0.0 - 7.0	2.0 0.4 - 5.0
(A)	4-01	ボタン穴かがり ねむり穴、横穴用。薄地か ら普通地のボタン穴かがり に使用します。ブラウス、 シャツなどに使用します。	5.0 3.0 - 5.0	0.4 0.2 - 1.0
(A)	4-02	ボタン穴かがり 横穴用。ウエストベルトな ど力がかかるところに使用 します。	5.0 3.0 - 5.0	0.4 0.2 - 1.0
(A)	4-03	ボタン穴かがり 横穴用。厚地のボタン穴か がりに使用します。	5.0 3.0 - 5.0	0.4 0.2 - 1.0
(A)	4-04	ボタン穴かがり 両止めボタン穴かがり。麻、 木綿など、ある程度腰のあ る素材に適しています。 ホームウェアやブラウスな ど手軽にぬえるものに使用 します。	5.0 3.0 - 5.0	0.4 0.2 - 1.0
(A)	4-05	ボタン穴かがり 横穴用。厚地のボタン穴か がりに使用します。	6.0 3.0 - 6.0	1.0 0.5 - 2.0
(A)	4-06	ボタン穴かがり 伸びる布地や編み地のボタン 穴かがりに使用します。	6.0 3.0 - 6.0	1.5 1.0 - 3.0
(A)	4-07	ボタン穴かがり 芯ひもを入れてぬいます。伸 びる布地のボタン穴かがりに 使用します。	5.0 0.0 - 6.0	2.0 0.2 - 4.0
(A)	4-08	ボタン穴かがり はとめ穴。厚地や毛足の長 い布のボタン穴かがりに使 用します。ブレザー、スー ツ、コートなどに使用しま す。	7.0 3.0 - 7.0	0.5 0.3 - 1.0

模様 (押え)	番号	名前/主な用途	振り幅 (mm) 自動 手動	ぬい目 の長さ (mm) 自動 手動
۱۱ ۲۳۳۳ (A)	4-09	ボタン穴かがり はとめ穴。普通地から厚地 のボタン穴かがりに使用し ます。 ジーンズ、ズボンなどに使 用します。	7.0 3.0 - 7.0	0.5 0.3 - 1.0
(A)	4-10	ボタン穴かがり はとめ穴。厚地や毛足の長い 布の横穴ボタン穴かがりに使 用します。厚手のコートなど に使用します。	7.0 3.0 - 7.0	0.5 0.3 - 1.0
(A)	4-11	ダーニング 普通地のつくろいぬいに使 用します。	7.0 2.5 - 7.0	2.0 0.4 - 2.5
(A)	4-12	ダーニング 厚地のつくろいぬいに使用 します。	7.0 2.5 - 7.0	2.0 0.4 - 2.5
(A)	4-13	かんどめ ぬい目がほどけやすい箇所や ポケットロなどのあき止まり 部分の力の加わる部分を補強 したい場合に用います。	2.0 1.0 - 3.0	0.4 0.3 - 1.0
(M)	4-14	ボタンつけ ボタンつけに使用します。	3.5 2.5 - 4.5	-
(N)	4-15	アイレット ベルトの調節用の穴をかがる ときなどに使用します。普通 地に使用します。	7.0 7.0 6.0 5.0	7.0 7.0 6.0 5.0

■飾り模様

			飾り模様			
5-01	5-02	5-03	5-04	5-05	5-06	5-07
	₹		XXXX			
5-08	5-09	5-10	5-11	5-12	5-13	5-14
	EEE	*	**		5 5	ê.
5-15	5-16	5-17	5-18	5-19	5-20	5-21
* *	*	×××	}		Attens,	କ୍ଷକ୍ଷ
5-22	5-23	5-24	5-25	5-26	5-27	5-28
de la	20	**	***	***	** *	ජ්තර්ත
5-29	5-30	5-31				
影影	% 硬約					

		飾り	サテンステ	-ッチ		
6-01	6-02	6-03	6-04	6-05	6-06	6-07
\rangle	Ş	ŧ	1	Ŝ	ę	*
6-08	6-09	6-10				
C	8	11111				
		サ	テンステッ	チ		
7-01	7-02	7-03	7-04	7-05	7-06	7-07
					V	
7-08	7-09	7-10	7-11	7-12	7-13	7-14
			<u>i</u>		Ì	with support
7-15	7-16	7-17				
		クロ	コスステッ	チ		
8-01	8-02	8-03	8-04	8-05	8-06	8-07
×	×	*	*	××××	X	***
8-08	8-09	8-10	8-11			
× w× w	***	***	×			
		実	用飾り模	様		
9-01	9-02	9-03	9-04	9-05	9-06	9-07
		Ĵ≡≡≡	× ×	Ś	\sim	\sim
9-08	9-09	9-10	9-11	9-12	9-13	9-14
Ş					×	Ē
9-15	9-16	9-17	9-18	9-19	9-20	9-21
	/m/m/			ر اللاري (اللار	\sim	
9-22	9-23	9-24	9-25	9-26	9-27	9-28
}	\bigotimes	×××	XXX	\sim		Ni Ni
9-29	9-30	9-31	9-32	9-33	9-34	9-35
JUJU	ξ		Ē		**	*
9-36	9-37	9-38	9-39	9-40		
	X	\otimes				

■ 文字模様

押えは、模様ぬい押え<N>を使用してください。









41



布地の穴かがりをする位置に、ボタン穴の 長さのしるしをつけます。



ボタン穴かがり押え<A>の台皿を引き出 し、ボタン穴に通すボタンをのせてはさみ ます。



■ ボタンが台皿にのらない場合

押えスケールの目盛りを使用して、穴かがりの大きさ を設定します。押えスケールは1目盛り5mmです。 押えスケールの目盛りをボタンの直径+厚みの寸法に 合わせてください。



① 押えスケール ② でき上がり寸法 (直径 + 厚み)



例:直径 1.5cm 厚み 1cm のボタンの場合、2.5cm の目盛りに合うように、台皿を引き出します。



① 厚み 1cm ② 直径 1.5cm

→ ボタン穴かがりの大きさが決まります。

ボタン穴かがり押えくA>を取り付けます。

ボタン穴かがり押え<A>を取り付ける前に、上糸 は押えの穴から押えの下に通しておきます。



番号	4-01	4-02	4-03	4-04	4-05
模様		I			
番号	4-06	4-07	4-08	4-09	4-10
模様	booocood			1	
• 詳細は、「ぬい方早見表」(P.35)を参照してください。					



☆ お願い

 ボタン穴かがりをする前に、ぬい目の長さと振り幅を 確認するために、実際に使用する布のはぎれを使用し て試しぬいをしてください。



■ 伸びる布地をぬうとき	
伸びる布地にボタン穴かがりをするときは、芯ひ	ホタンつけ
もを入れてぬいます。 ・ ボタン穴かがり押え <a>の図の部分に芯 ひもをかけます。	このミシンではボタンつけができます。ボタン つけができるのは、2 つ穴または 4 つ穴のボタ ンです。
	1 ぬい付けるボタンの穴の距離を測ります。
さひもの端を反対側のミゾにはさんで軽く 結びます。	伊えレバーを上げ、ミシン本体背面下側にあるドロップレバーを背面から見て左側
	(🎞)にします。
3 ボタン穴かがり押え <a>を取り付けます。	
4 模様を選択します。	3 ボタン付け押え< M >を取り付けます。
番号 4-05 4-06	
模様 2000 2000 2000 2000 2000 2000 2000 20	
 詳細は、「ぬい方早見表」(P.35)を参照してく ださい。 	4 模様を選択します。
びひもの太さより大きめに振り幅を設定します。	番号 4-14
伊えレバーを下げ、ボタン穴かがりレバーを下げて、ミシンをスタートさせます。	 模様 ↔ ● 詳細は、「ぬい方早見表」(P.35)を参照してく
つ ぬい終わったら、芯ひもを引いてたるみを なくします。	 あとで糸端を結ぶので、プログラム糸切りは 設定しないでください。
	5 ジグザグの振り幅を穴の距離に合わせま す。
	6 ぬい付ける位置にボタンを置き、押えレ バーを下げます。
8 手ぬい針を使用して布地の裏側に芯ひもを 引き出して結びます。	
	 4つ穴のボタンをつけるときは、手前の穴を先にぬいます。手前の穴がぬい終わったら、ボタンをずらして後ろの穴に合わせ、もう一度ぬいます。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・







実用ぬい



番号	1-04	1-28
模様	: 	Ę

- 詳細は、「ぬい方早見表」(P.35)を参照してく
- 押えの両側に手を置き、布地をしっかりと 張ってぬいます。



- □ キルターを使用する(別売) キルターを使用すると、ぬい目を平行にそろえて 等間隔にぬうことができます。
 - ウォーキングフットまたは押えホルダーの 後部にある穴に、キルターの棒を差し込み

□ ウォーキングフット □ 押えホルダー



ぬい終わったぬい目とキルターのガイドが 合うように、棒の長さを調節します。



■ フリーモーションキルト

フリーモーションキルトでは、フットコントロー ラーを取り付けて、一定の速度でぬうことをおす すめします。ぬう速度は、ミシンのスピードコン トロールレバーで調節できます。



オープントゥキルト押え<0>*またはキルト押 え*は、ジグザグ模様や飾り模様でフリーモー ションキルトをぬう場合や、厚さが均一ではない 布地にフリーモーションキルトの直線ぬいをする



実用ぬい



番号	1-11	1-12	2-13
模様	\sim	ŴŴ	\mathcal{M}

詳細は、「ぬい方早見表」(P.35)を参照してく ださい。



左手で後ろ側の布地を引っ張り、右手で押えに一番 近いまち針のところを引っ張ります。





かんどめは、ポケットロやあき止まりなど、力 のかかる部分を補強するときに使用します。 ここでは、ポケットロにかんどめをする場合を 例に説明します。



かんどめの長さを決めます。

ボタン穴かがり押え<A>の押えスケールの目盛り (1 目盛り 5mm) を合わせて、長さを決めます。



- ① 押えスケール ② かんどめのでき上 がり寸法
- ③ 5mm
- 最大約 28mm のかんどめができます。

ボタン穴かがり押えくA>を取り付けます。

ボタン穴かがり押え<A>を取り付ける前に、上糸 は押えの穴から押えの下に通しておきます。



51





■ つき合わせ

つき合わせたぬいしろ部分の上から飾り模様をぬ います。クレイジーキルトなどに使用します。

ジグザグ押えくJ>を取り付けます。

直線ぬいを選択し、布地を中表にしてぬい
合わせ、ぬいしろを開きます。

模様を選択します。

番号	2-07	2-08	2-09
模様			}

- 詳細は、「ぬい方早見表」(P.35)を参照してく ださい。
- 布地を表に返し、押えの中心と布地と布地 の中心を合わせてぬいます。



■ヘアルーム

別売のウィングニードルを使用し、針穴を大きく あけてレース風の飾り模様をぬいます。すその飾 りやテーブルクロスなどに使用します。薄地また は普通地で、張りのある平織りの布地を用意しま す。





- ウィングニードルは、モデル名:WN001を使用してください。
- 針の取り付け方の詳細は、「針の交換」(P.21) を参照してください。
- ウィングニードルを取り付けたときは、糸通し 装置は使用できません。糸通し装置を使用する と、故障の原因となります。針穴の手前から向 こう側に手で糸を通してください。

模様ぬい押えくN>を取り付けます。

3 模様を選択します。

番号	3-02	3-04	3-06	3-10
模様	ШЦ	***	MM	r_{r}

• 詳細は、「ぬい方早見表」(P.35) を参照してく ださい。

▲ 注意

- ウィングニードルを使用するときは、ジ グザグの振り幅は、6.0mm 以下に設定 してください。針が折れたり曲がったり するおそれがあります。
 - ジグザグの振り幅を調節したときは、 プーリーをゆっくりと手前に回し、針が 押えに当たらないことを確認してください。針が折れたり曲がったりするおそれ があります。
- 📶 ミシンをスタートさせます。

模様の調整をする

布地の種類、厚さ、接着芯の種類、ぬう速さな どによっては、模様がくずれる場合があります。 模様がくずれた場合は、実際にぬうときと同じ 条件で試しぬいをし、次のように調整してくだ さい。以下で説明する模様の調整を行っても模 様がくずれる場合は、個々の模様で調整を行っ てください。

🖉 お知らせ

•	1	² <u>~</u> }	3 ***	⁴ D	
	5 \$*₩	°\$\$	′) ⊦	8	9 ≣≲
	A.ேக		V.	F	•

َ を押して、 🥄 (5-31)を選択します。



■データに関する注意

□ 使用可能なデータの種類 文字・飾りぬいモードでは、拡張子が「.pmv」 「.pmx」「.pmu」のファイルを読み込むことができ 「.pmu」「.pmx」ファイルは読み込むことはできま すが、このミシンで記憶し直したときは「.pmv」 ファイルとして記憶されます。 このミシン、または「.pmv」、「.pmx」、「.pmu」に 対応したミシンで作成された模様以外のデータを 扱うと、ミシンが誤作動するおそれがあります。 市販の USB メモリーをご使用ください。一部の USB メモリーは、このミシンで使用できない場合 があります。詳しくは、弊社サポートサイト(ブ ラザーソリューションセンター) (http://s.brother/cpjac/) で掲載される情報を参照

□ パソコンでデータを保存するときの注意 ファイルおよびフォルダーの名前には、アルファ ベット 26 文字 $(A \sim Z, a \sim z), 0 \sim 9$ の数字、 「-」もしくは「 」を使用してください。半角文 字を使用してください。

模様を記憶させる

組み合わせた模様をミシンもしくは USB メモ リーに記憶させることができます。

• 「記憶中 …」のメッセージが表示されているとき は、電源スイッチを切らないでください。記憶さ れている模様データが消えるおそれがあります。



USB メモリーに模様を記憶する場合は、ミ シンの USB ポートコネクタに USB メモ リーを差し込みます。





マイイラスト機能

■イラストデザイン

マイイラスト機能を使用して、オリジナルの模様を登 録できます。マイイラスト機能で作成したデザインと 他の内蔵模様を組み合わせたデザインをぬうこともで

 マイイラスト機能を使用して作成できる模様の大 きさは、最大 7mm (幅) × 37mm (長さ) です。

> マイイラスト用紙に模様のデザインを描き ます。目盛りと交差するポイントを直線で



 ぬうときに途切れないような、簡単なデザインに してください。模様を閉じるように線を交差させ ると、よりきれいに仕上がります。



繰り返して、つなげるデザインの場合、線の始め と終わりの高さが同じになるように描きます。









→ 選択したポイントと、そのあとで入力したすべてのポイントが選択されます。

3 △または▽を押して、選択されたポイントすべてを移動させて、∑を押します。

	•	1 1	25 +	+ 0
5	L F	~	ר ו	4-
10		1	2	Ċ.
▼ 15				
20	The second secon	Ľ		1
¥? 25		0		(Lası

→ 選択したイラストの部分が移動します。

■ 新しいポイントを挿入する

●または●を押して、新しいポイントを 追加したい場所に◎を移動させます。

2 №を押して、新しいポイントを挿入します。

3 を押して、ポイントを移動させます。

■記憶させた模様を呼び出す

■を押して、呼び出したい模様が記憶されている場所を選択します。



2 模様を選択します。

😙 🔤を押して、模様を呼び出します。



- 様様を編集します。
- 2 模様を削除します。
- ③ 模様を呼び出します。

第4章 刺しゅう

刺しゅうの準備

刺しゅうの手順は次のとおりです。



手順	目的	操作	参照 ページ
1	押えの取り付け	刺しゅう押えく Q >を取り付 けます。	59
2	針の確認	刺しゅう用の針は、11 番を使 用します。	21
3	刺しゅう機の取 り付け	刺しゅう機を取り付けます。	60
4	下糸のセット	刺しゅう用下糸を巻いて下糸 をセットします。	13
5	布地の準備	接着芯を貼った布地を刺しゅ う枠に張ります。	61
6	刺しゅう枠の取 り付け	刺しゅう枠を刺しゅう機に セットします。	63
7	模様の選択	電源スイッチを入れ、刺しゅ う模様を選択します。	64
8	レイアウトの確 認	刺しゅうの大きさと位置を確 認します。	67
9	上糸のセット	模様に合わせて上糸をセット します。	67

刺しゅう押えを取り付ける





レバー
 剤しゅう押えの棒

速つす

J

5 刺しゅう押えくQ>のレバーを指で押しな がら、刺しゅう押えの棒が針のとめネジの 上にかかるようにします。



- ① 刺しゅう押えの棒
- ② 針のとめネジ
- 3 押え棒
- 刺しゅう押えくQ>が垂直になるように、 刺しゅう押えくQ>を押えホルダーのネ ジに取り付けます。



① 取り付け用のミゾ
 ② 押えホルダーのネジ

刺しゅう押えを右手で押さえながら、付属
のドライバーでネジをしめて取り付けま
す。





 ・ 付属のドライバーを使用して、刺しゅう 押えのネジをしっかりしめてください。 ネジがゆるむと、針が押えに当たったり してけがをするおそれがあります。

いった ですべてのキーとスイッチの ロックを解除してください。

刺しゅう機を取り付ける 注意 刺しゅう機は、必ず電源を切ってから取 り付けてください。誤って操作スイッチ が押されたときに、ミシンが刺しゅうを はじめてけがをするおそれがあります。 刺しゅう機を本体に取り付けたまま、持 ち運ばないでください。刺しゅう機が落 下するおそれがあり、けがの原因となり ます。 刺しゅう機のキャリッジや刺しゅう枠が 動いているときに、手や物を近づけない でください。けがの原因となります。 電源を切ります。 1 補助テーブルを左に引いて取り外します。 コネクタを差し込み口に差し込み、カチッ 3 と音がするまで刺しゅう機を軽く押し、 ぴったり収まるようにします。 ① 差し込み口 ② コネクタ ③ キャリッジ (1) (Ż) ☆ お願い 刺しゅう機と本体の間にすき間ができないように してください。すき間があると、模様くずれの原 因となります。コネクタは差し込み口にしっかり と差し込んでください。 • 刺しゅう機を取り付けるときは、キャリッジを押 さないでください。キャリッジを動かすと、刺 しゅう機の故障の原因となります。 刺しゅう機のコネクタには触らないでください。 コネクタピンの破損の原因になります。

 刺しゅう機のキャリッジを持って持ち上げたり、 キャリッジに強い力を加えたりしないでください。 故障の原因となります。

8



電源を入れます。

→ 画面にメッセージが表示されます。

☆ お願い

 設定画面で [オープニング] が [ON] のときは、 画面を押してメッセージを表示してください。

5 刺しゅう機の近くに手や物を置いていない ことを確認し、 ≤ を押します。



→ キャリッジが初期設定の位置へ移動します。

→ 刺しゅう模様の選択画面が表示されます。

🖉 お知らせ

刺しゅう機が取り付けられているときは、実用ぬいはできません。

■刺しゅう機の取り外し方

ミシンが動いていないことを確認し、次の手順で 刺しゅう機を取り外します。

刺しゅう枠を取り外します。

刺しゅう枠を取り外すときは、「刺しゅう枠の取り外し方」(P.64)を参照してください。



膨を押して、次に ∝を押します。

→ 刺しゅう機のキャリッジが収納位置へ移動しま す。





取り外しレバーを押しながら、刺しゅう機 をゆっくりと左側へ抜きます。



きれいに刺しゅうするために

刺しゅうをきれいに仕上げるためには、いくつかのポイントがあります。接着芯の貼り方(P.61)や布地の刺しゅう枠への張り方(P.62)は、大きなポイントです。 もう1つのポイントは、適切な針と糸を使用することです。次の糸の説明を参照してください。

■ 刺しゅう糸

上糸	ブラザー純正の刺しゅう糸を使用してください。 他の糸を使用した場合、刺しゅうがきれいに仕 上がらないことがあります。
下糸	ブラザー純正刺しゅう下糸を使用してください。

刺しゅう枠に布地を張る



■ 接着芯の貼り方

刺しゅうをきれいに仕上げるために、必ず刺しゅ う用接着芯を使用してください。接着芯を使用す るときは、接着芯の説明書をお読みください。

をするおそれがあります。

1





刺しゅう

■刺しゅう枠の取り外し方 1 押えレバーを上げて、押えを上げます。 2 刺しゅう枠ホルダーのレバーを左に押し、 刺しゅう枠を持ち上げます。 ① レバー

→ 刺しゅう枠が刺しゅう枠ホルダーから外れます。







刺しゅうする

■ 著作権について

ミシンに内蔵されている模様は、一般家庭用とし てのみお楽しみいただけます。営利または業務目 的での使用は著作権法上固く禁じられております のでご注意ください。

■ 刺しゅう模様の種類



- ① ワンポイント
- ② バラエティ
- ③ 花アルファベット
- ④ 文字模様
- ⑤ 枠模様
- ⑥ 刺しゅう機を取り外す前に必ずこのキーを押し てください。
- ⑦ ミシンに記憶させた模様の呼び出し
- ⑧ USB メモリーからの模様の呼び出し
- 各カテゴリーの刺しゅう模様については、「模様 一覧」を参照してください。

刺しゅう模様を選択する

▶ 模様選択画面で 💿 を押します。

 模様選択画面が表示されていないときは、(利しゅう)を 押して表示させてください。



2 ◀と▶を押して、お好みの模様を表示さ せます。



🖉 お知らせ

• 設定画面で[枠指定表示]を[ON]に設定する と、刺しゅう枠を取り付けたイメージで刺しゅう 模様の編集ができます。



- [枠指定表示]が[ON]のとき、選択した枠が 反転表示されます。このキーを押すと、[ON] と[OFF]の切り替えができます。
- ② 選択した枠に合わせて、刺しゅう範囲が表示されます。
- ③ 選択した枠に収まらない模様はグレー表示され、選択することができません。
- 刺しゅう枠(S)には3つの刺しゅう範囲があります。

[枠指定表示] を [ON] に設定すると、刺しゅう 枠(S) で模様を配置できる範囲がわかりやすく なります。刺しゅう範囲外はグレー表示となりま す。



■文字模様を選択する

┓ 🗛 を押します。



お好みの書体のキーを押します。

Ð

JI





文字の色を変更してから、
■を押します。



色の変更については、「模様編集画面」 (P.73)
 を参照してください。

🔟 模様の位置を整えます。

- 模様の位置を移動するには、
 使
 使
 使
 世
 してください。



いります。

■刺しゅう位置を確認する

刺しゅう枠が動いて刺しゅう範囲を示します。刺 しゅう枠の動きを見て、刺しゅう位置を確認して ください。









選択した位置

→ キャリッジが動いて選択した位置を示します。

🖉 お知らせ

刺しゅう範囲全体を見たいときはごを押します。
 刺しゅう枠が動いて、刺しゅうの範囲全体を示します。





模様を刺しゅうする

刺しゅう模様は一色ごとに糸色を替えてぬいます。

回面に表示されている色の刺しゅう糸を用 意します。

	Q	0 min 8 min	□ <u> </u>
	■ ベニイロ	2 ^{min}	Φ _Φ
99	亘 モスグリーン	1	(1
1 the second	<u>∏</u> ≥¤	1	\mathbb{R}
	<u></u> ≡⊼10	1	+

① 色替えの順番

 画面に表示されている糸番号表示を糸色名に変 更することができます。(激素)を押して設定を変更 します。詳細は、「刺しゅうの糸の表示を変更す る」(P.69)を参照してください。



 自動糸切り機能を使用すると、各色の刺しゅう 終わりに自動的に糸を切ります。この機能はあ らかじめ設定されています。設定を解除するに は、 Space を押してください。

刺しゅう糸をセットし、針に糸を通します。

 詳細は、「上糸を通す」(P.17)を参照してくだ
 さい。





速つす

1

□+

ок



刺しゅう模様を使用してアップ リケをする

色替え表示の部分に

[□ (アップリケピース)]、
 [□ (アップリケノイチ)]、または
 [□ (アップリケ)]と表示された場合は、
 以下の手順で刺しゅうします。



用意するもの

- アップリケピース用の布
- アップリケ土台用の布
- 刺しゅう用接着芯
- 手芸用ののりまたは布用スプレーのり
- 刺しゅう糸

☆ お願い

• 使用する糸色名と糸番号は表示されません。アップリケ模様に合った色糸を選択してください。

■1. アップリケピースを作る

- アップリケピースの布地の裏に接着芯を貼 ります。
- アップリケピースの切り取り線をぬいます。アップリケピースの布地を刺しゅう枠から取り外し、ぬい目の上をていねいに切り取ります。



① アップリケピースの切り取り線
 ② アップリケピースの布地

☆ お願い

- ぬい目よりも内側を切るとアップリケをぬうとき に布地に糸がかからなくなりますので、必ずぬい 目の上をていねいに切り取ってください。
- アップリケピースを切り取った後、糸はきれいに 取り除いてください。


残りのパーツを刺しゅうします。

枠模様を使用してアップリケをす る

大きさと形が同じ枠模様を使用して、アップリケを作ることができます。直線ぬいで1つの模様をぬい、サテンぬいでもう1つの模様をぬいます。

直線ぬいの枠模様を選択します。アップリ ケ布に模様を刺しゅうして、ぬい目の外側 をていねいに切り取ります。



した同じ模様を土台布に刺しゅうします。
 で作ったアップリケ布の裏側に、薄くのりまたは布用スプレーのりを付け、土台布のぬい目に合わせて、アップリケを貼り付けます。



▲型つす



同じ形のサテンぬいの枠模様を選択しま す。 🔁 のアップリケ布と土台布の上に刺 しゅうをして、アップリケを作ります。





■ 方法 2





- の刺しゅうの上にアップリケ布を置き、 2 アップリケ布の上からもう一度同じ枠模様 を刺しゅうします。
 - このとき、ぬい目がアップリケ布からはみでな いようにしてください。



刺しゅう機から刺しゅう枠を外し、ぬい目 3 の外側を切り取ります。

そのあとで刺しゅう枠をミシンにセットし ます。



☆ お願い

• 布地は刺しゅう枠にはめたまま切ってください。 また、布地に無理な力をかけないでください。枠 に張った布地がたるむことがあります。

- 同じ形のサテンぬいの枠模様を選択し、サ Δ テンぬいの模様を刺しゅうしてアップリケ を作ります。
 - 模様の大きさや位置は変更しないでください。



分割模様をぬう

刺しゅう PRO バージョン 7 以降で作成した分割 模様を刺しゅうすることができます。分割模様 は、1つの模様が複数のパーツに分かれていま す。すべてのパーツの刺しゅうが終わると、刺 しゅう枠のサイズを超える大型模様が完成しま す。

分割模様の作成および、より詳しいぬい方につ いては、刺しゅう PRO に付属している取扱説明 書を参照してください。



模様の呼び出しについては、「刺しゅう模様を呼 び出す」(P.78)を参照してください。







パーツは、アルファベット順に選択します。



パーツを刺しゅうします。

編集のしかた

模様選択画面で模様を選択して、■●を押すと、 模様編集画面が表示されます。各キーを押して 模様を編集したら、●●を押して元の画面に戻り ます。すべての編集が完了したら、■●を押して、 縫製設定画面に進んでください。



■ 模様編集画面



🛛 お知らせ

キーが灰色で表示されている場合は、選択した模様にその機能を使用することはできません。

番号	画面表示 名称	はたらき
1	回 刺しゅう枠表示	使用できる刺しゅう枠を表示します。 (P.65)使用する刺しゅう枠を押すと、[枠 指定表示]を[ON]にセットできます。 [枠指定表示]を[OFF]にするときは、 ■を押してください。
2	■I 61.6mm ™ 76.9mm 模様サイズ	組み合わせた模様の全体のサイズを表示し ます。
3	● 拡大キー	模様の画面表示を拡大できます。
4	<i>™</i> プレビュー ≠−	 実際の仕上がりイメージを表示します。 ◎ を押して、枠の大きさを選択します。 ・ ◎ : 刺しゅう枠 (M) 縦 10cm × 横 10cm ・ ◎ : 刺しゅう枠 (S) 縦 2cm × 横 6cm ◎ を押すと、模様のイメージが拡大表示されます。
6	<u>し</u> 回転キー	模様を回転することができます。1回につ き1度、10度、または 90度回転すること ができます。 参を押すと元の角度に戻り ます。

1

포ㅁ	画面表示	144.5 *
留亏	名称	はたらざ
6		表示されている模様の色を変更できます。
	糸パレット キー	
		□
		新しい色を選択するには、 🔺 🕨 💌 を
		使用するか、カラーパレットで直接選択し ます。
		元の色に戻るには、 ②を押します。
0		選択した模様(赤い四角の枠で囲まれてい る模様)を削除します。
8	削除キー	文字編集画面を表示します (P 74)
	立 字 編 佳 キ	
9		編集を終了し、縫製確認画面に進みます。
	編集終了キー	(P.75)
10		模様をミシンまたは USB メモリーへ記憶
	模様記憶キー	させます。 (P.78)
(1)	模様 選択	模様を組み合わせているときは、このキー を使用して、編集する部分を選択します。
	模様選択キー	選択した模様は、赤い四角で囲まれます。
		編集中の模様に、別の模様を追加すること ができます。
(13)	道加十一	模様を左右に反転することができます。
	左右反転キー	
14		枠模様や文字模様の密度を変更することが
		できます。
15	(‡)	矢印の方向に模様のぬう位置を移動することができます。
	移動キー	■ 1000000000000000000000000000000000000
		動させます。
		●を押すと、中心に戻ります。
16		模様の大きさを変更することができます。
	大きさキー	☆:模様が均等に大きくなります。
		☆:模様が横方向に小さくなります。
		다 : 模様が縦方向に小さくなります。
		□□: 元の大きさに戻ります。
		・文字模様の大きさが変わります。

■ 文字編集画面

模様編集画面で 響を押すと、文字編集画面が表示 されます。



来旦	画面表示	けたこち	
留丂	名称	はたりさ	
1		文字を刺しゅうするときに、文字の色を1	
		文字すつ変更することかできます。ミシン は1文字ぬい終えると止まるので、上糸を	
	色替えキー	刺しゅうしたい色に変更してください。こ	
		のキーをもう一度押すと、設定が解除され ます。	
2	▶ B.C	文字の配列を変更することができます。	
	配列キー		
		台は、のとのを使用すると、囲線の角 度が変わります	
		⊘ : ゆるやかな曲線にします。	
		◎ : 急な曲線にします。	
		學を選択したときはのとのは、≧と	
		▲ に変わり、傾斜を増加、または減少さ	
		せることができます。	
		▲■●を押すと、文字模様を1列に整えま す。	
3	AAA	文字のフォントを一括で変更します。	
	フォント変更	フォントによっては、種類の変更かできな いことがあります。	
0	+-		
4		日本語の文字の棟書き/縦書きか切り替わ ります。欧文フォントは、縦書きにするこ	
	縦書き/横書 キ切り恭え	とはできません。	
	このり自ん		
5	Авс	1 文字ずつ編集することができます。	
	1 文字編集 +		
	+-		
		Авс 🔶 Э ОК	
		ABC ABC	
		Авс 🔶 ОК	
		↓↓ を押したときは、 ← → でサイズを変	
		史したい文子を選択して、大きさを変更す スニレができます Add た畑」た レキけ	
		▼ ブ ビノオノトを変更したい乂子を選択して フォントを変更するニンができます。	
		す。	

포므	画面表示	けたたキ	
留方	名称		
6	AİBC	文字と文字の間を分割し、別々に編集でき るようにします。	
	文字間分割 キー	 ・ 詳: 31:3mm ・ 1:3:3mm ・ ・ ・	
7	ABC	文字の間隔を変更することができます。	
	文字間キー		
8	機機 潤 択 模様選択キー	模様を組み合わせているときは、このキー を使用して、編集する部分を選択します。 選択した模様は、赤い四角で囲まれます。 文字入力中に改行キーを使用したときは、 1行単位で選択されます。	

縫製設定画面で編集する

模様編集画面で
たます。
経製設定画面での編集が終わったら、
を押して
経製画面へ進みます。

■ 縫製設定画面



画面表示	けたこち	
名称	はたらさ	
<pre></pre>	矢印の方向に模様を移動させることができます。(模様を縫製範囲の中央に戻すには、中	
矢印キー	关い十一を押しより。) (F.76)	
Ó	模様を回転することができます。1回につき1度、10度、または90度回転すること	
回転キー	ができます。 ②を押すと元の角度に戻ります。	
刺しゅう	縫製画面を表示します。	
刺しゅうキー		
	模様をミシンまたは USB メモリーに記憶し ます。 (P.78)	
記憶キー		
F]	模様の位置を確認することができます。 (P.67)	
位置確認キー		
L.	ぬい始めの位置を移動して、模様の位置に 針を合わせることができます。 (P.76)	
ぬいはじめの 位置キー		
	画面表示 名称	

タリマシン



「C」の文字の右側部分が刺しゅう枠の内 側に入るようにして、布地をもう一度刺 しゅう枠に張ります。このとき文字が水平 になるように注意してください。残りの文 字(「DEF」)が刺しゅうできるように、刺 しゅう枠をもう一度ミシンに取り付けます。



- 8 (1) を押して、現在の文字模様を取り消します。
- 「DEF」の文字模様を選択し、
 を押し、
 次に
 たのです。
- 🔟 🗄 を押します。
- <u>1</u> 🗁を押し、🔤を押します。
 - → ぬい始めが、模様の左下に設定されます。設定した位置に針が落ちるように刺しゅう枠が動きます。
- 12 を押して、先に刺しゅうした模様のぬい終わり位置からぬい始めるように、針落ち位置を合わせます。



- 13 「「「」。
- 14 刺しゅう押えを下げ、スタート/ストップ スイッチを押して残りの文字模様をぬい始 めます。



刺しゅう模様の記憶

■ 刺しゅうデータに関する注意

- □ 使用可能な刺しゅうデータの種類 このミシンで扱える刺しゅうデータは、.pes、 phc_pen_および_dst ファイルのみです き
 - .phc、.pen、および.dst ファイルのみです。当社 正規のデータ作成機またはミシンで作成された模 様以外のデータを扱うと、ミシンが誤作動するお それがあります。

□ 刺しゅう模様のサイズ

このミシンは最大で **10cm×10cm** までの刺しゅう 模様に対応しています。

□ USB メモリー

市販の USB メモリーをご使用ください。一部の USB メモリーは、このミシンで使用できない場合 があります。詳しくは、弊社サポートサイト(ブ ラザーソリューションセンター) (http://s.brother/cpjac/) で掲載される情報を参照 してください。

 パソコンでデータを作成・保存するときの注意
 ファイルおよびフォルダーの名前には、アルファベット 26 文字(A ~ Z、a ~ z)、0~9の数字、「-」もしくは「」を使用してください。

□ Tajima(.dst)刺しゅうデータ

- .dst データは、模様を一覧する画面にファイル名で 表示されます(実際のイメージは表示されません)。
- Tajima (.dst) データには、具体的な糸色の情報が 含まれていないため、標準的な糸色で表示されま す。プレビューを確認し、必要に応じて糸色を選択 します。



刺しゅう模様を呼び出す

ミシンまたは USB メモリーに記憶させた模様を

USB メモリーから模様を呼び出す場合は、 ミシンの USB ポートコネクタに USB メモ リーを差し込みます。

呼び出し先を押して、刺しゅう模様を選択



① ミシンから呼び出します。 USB メモリーから呼び出します。

• 呼び出したい刺しゅう模様が USB メモリー内の フォルダーに格納されている場合は、そのフォル ダーのキーを押します。1つ前の画面に戻るには を押してください。



<u>— 17 кв</u> 1 мв		🔊 🖬 🤔	.2mm
9	-	-1.00	
1	фтер	1000	type

- ●を押すと、模様は完全に消去され、復元できま
- ミシンから刺しゅう模様を呼び出したときは、 😴を押すと、選択した模様を直接 USB メモリー
- USB メモリーから刺しゅう模様を呼び出したとき は、一家を押すと、選択した模様を直接ミシンに記

€С <u>17</u> кв 2 дв		n 🔂 92	.2 mm
bPocket	8 08	\$\$	
-00-	etter.	¢r.≑	tzyh

第5章 付録

お手入れのしかた



本体表面の汚れを取るときは、中性洗剤をうす めて布に浸して固くしぼり、ふき取ります。洗 剤でふいたあとは、乾いた布でふき取ります。

画面が汚れた場合は、乾いたやわらかい布地な どで軽くふきとってください。有機溶剤や洗剤 は使用しないでください。

注油に関して

お客様ご自身による本製品への注油は行わない でください。故障の原因となります。本製品の 動作に必要な油はあらかじめ十分に塗布されて 出荷されていますので、定期的に注油する必要 はありません。万一、プーリーを回すと重い、 異常な音がするなどの症状が発生した場合は、 ただちに使用をやめて、お買い上げの販売店ま たは「お客様相談室(ミシン 119 番)」にご相談 ください。

ミシンを保管するときのご注意

以下の場所にミシンを保管しないでください。 結露によるさびの発生など、故障の原因となり ます。

- 温度が著しく高くなる場所
- 温度が著しく低くなる場所
- 急激に温度が変化する場所
- 湿気、湯気が多い場所
- 火気や熱器具、冷暖房機器などに近い場所
- 屋外や直射日光の当たる場所
- ほこり、油煙の多い場所

☆ お願い

 本製品を末永くご愛用いただくために、ときどき 電源を入れて、縫製してください。
 長期間保管したまま使用しない状態が続くと、ミシンの性能を損なうおそれがあります。

かまの掃除

かまには糸くずやほこりがたまりやすく、縫製 不良の原因になる場合があります。定期的に掃 除してください。

- (針上下スイッチ)を押して針を上げます。
- 2 電源を切ります。
- 3 電源プラグをコンセントから抜きます。
- 4 押えを上げて、針と押え、押えホルダーを
 外します。
 - 詳細は、「針の交換」(P.21)および 「押えの交換」(P.22)を参照してください。
- 5 補助テーブルまたは刺しゅう機を取り付け ている場合は外します。
- 6 針板ふたを外します。
- 右手人差し指を針板ふたのつまみ下部付近 に添えます。 針板カバーの奥側にあるくぼみに左手の人 差し指の腹を添えます。 左手の親指で針板カバーの手前を持ちま す。





困ったとき

ミシンが思いどおりに動かないときは、修理を 依頼する前に次の項目および弊社サポートサイ ト(ブラザーソリューションセンター) (http://s.brother/cpjac/)の「よくあるご質問 (Q&A)」を確認してください。

それでも改善されない場合は、お買い上げの販売店、または「お客様相談室(ミシン 119番)」 にご相談ください。

■よくあるご相談

以下のよくあるご相談については、詳しい原因 と対処方法を記載しております。お問い合わせ の前にご確認ください。

上糸がつる	P.81 参照
布裏で糸がからまる	P.81 参照
糸調子が合わない	P.82 参照
布がミシンに入り込んでとれなく なった	P.83 参照
ボビン受け座の下に糸がからまっ てしまった	P.85 参照

上糸がつる

■ こんなとき

- 上糸がピンと一本線になっている。
- 布地の上側の面に下糸がポツポツと出ている。 (下図参照)
- 上糸がつっていて、引くと抜けてしまう。
- 上糸がつっていて、布にしわがよってしまう。
- 上糸が強く、糸調子を調節してぬい直しても まったく変わらない。



- ① 布地の下側の面
- ② 布地の上側の面に下糸が出ている
- ③ 上糸
- ④ 布地の上側の面
- ⑤ 下糸

■ 原因

下糸のセットがまちがっている 下糸のセットがまちがっていると、下糸に適正な 張力が加わらず、上糸が引き上げられる際に布地 まで一緒に引っぱられてしまいます。そのため、 布地の上に糸が出てしまいます。

■ 対処方法/確認内容

下糸を正しくセットします (P.15 参照)。

布裏で糸がからまる

■ こんなとき

• 布の下側で糸がグチャグチャにからんでしまう。



- ぬい始めるとすぐにガタガタと音がして進まな くなる。
- 布地の下側を見ると、かまの中まで糸が何重に もからまっている。



■ 原因

上糸のセットがまちがっている 上糸のセットがまちがっていると、布地を貫通し た上糸をしっかりと引き上げることができず、か まの中に上糸がたまり、グチャグチャにからんで しまい、ガタガタと音がします。

■ 対処方法/確認内容

からんだ糸を取り除き、上糸をセットし直します。

- からんだ糸を取ります。取れない場合は、 はさみで糸を切ります。
 - 「かまの掃除」 (P.79) を参照してください。
- 2 いったん上糸をミシンから取り外します。
- 3「上糸を通す」(P.17)の手順に従って、正しくした糸をセットします。
 - ボビンを内かまから取り出した場合は、「下糸を セットする」(P.15)を参照して、正しくボビン をセットしてください。

りる

糸調子が合わない ■こんなとき • 症状① 布地の上側にポツポツと下糸が出ている。 (下図参照) 症状② 布地の上側で上糸が直線になる。 ٠ 症状③布地の下側にポツポツと上糸が出ている。 (下図参照) 症状④布地の下側で下糸が直線になる。 症状⑤布地の下側のぬい目がゆるい、またはた るむ。 □ 症状① □症状③ (3) 6 (4) (5) ① 布地の下側の面 ② 布地の上側の面に下糸が出ている ③ 上糸 ④ 布地の上側の面 ⑤ 下糸 ⑥ 布地の下側の面に上糸が出ている ■ 原因/対処方法/確認内容 □ 原因 1 糸が正しくミシンにセットされていない。 <症状①、②に該当する場合> 下糸が正しくセットされていません。 糸調子ダイヤルを「自動」にしてから、「上糸がつ る」(P.81)を参照してセットし直します。 <症状③~⑤に該当する場合> 上糸が正しく通っていません。

上糸が正しく通っていません。 糸調子ダイヤルを「自動」にしてから、「布裏で糸 がからまる」(P.81)を参照して上糸をかけ直しま す。

□ 原因 2

布地に合った糸や針を使用していない。

ミシン針は布地の種類や糸の太さによって使い分 けが必要です。 布地に合った糸と針を使用しないと、糸調子が合 わなかったり、布地にしわが寄ったり、目とびの 原因になったりします。

 「布地と糸の種類による針の使い分け」(P.20) の一覧表を参照して、布地に合った糸と針を使 用しているか確認してください。

□ 原因 3

上糸調子の設定値が適正でない。

適正な糸調子になるように調節します。
 「糸調子を調節する」(P.30)を参照してください。
 使用する布地/糸の種類やぬい方によって、適正な糸調子は異なります。
 * 実際に使用する布地のはぎれで試しぬいをして、

* 実際に使用する布地のはぎれで試しぬいをして、 糸調子を調節してください。

☆ お願い

- 上糸の通し方や下糸のセットが正しくされていない場合は、糸調子の調節が正しく行えません。上糸かけ、下糸セットの確認を先に行ってから、糸調子の調節を行ってください。
 - 布地の上側に下糸が見える場合 糸調子ダイヤルを左に回し、糸調子を弱くします。



布地の下側に上糸が見える場合
 糸調子ダイヤルを右に回し、糸調子を強くします。



ミシンブラシや掃除機で、外かま周辺の糸

くずやほこりを取り除きます。

布がミシンに入り込んでとれな くなった

布がミシンに入り込んでとれない場合、糸が針 板の下でからんでいることがあります。以下の 手順で、布をミシンから取り外してください。 操作が手順どおりに進まない場合は、無理に作 業を続けず、お買い上げの販売店、または「お 客様相談室(ミシン 119番)」にご相談ください。



9

5

位御



ボビン受け座の下に糸がから まってしまった

糸が下糸巻き案内の皿の下に確実に通っていない状態で下糸を巻くと、ボビン受け座の下に糸が巻かれてしまうことがあります。



こんなときは

修理を依頼される前に、次の項目を点検してく ださい。参照ページが「※」のときは、お買い 上げの販売店または「お客様相談室(ミシン 119番)」にご相談ください。

■ ぬう前の準備

症状、原因(対処)	ページ
糸通しができない/針穴に糸が通らない	
針が正しい位置にない。 • 針上下スイッチを押して針を上げます。	6
針の取り付け方がまちがっている。	21
針が曲がっていたり、針先がつぶれている。	21
上糸の通し方がまちがっている。 糸通しレバーをいっぱいまで下げていない。	17
糸通しフックが曲がっていて針穴に通っていない。	*
糸通し装置が動かない。糸通し装置が戻らない。	Ж
 9番の針を使用している。 糸通し装置に対応しない針です。手で糸を針穴に 通してください。 	18
下糸がボビンにきれいに巻けない	
下糸巻き案内に糸がしっかりかかっていない。	14
下糸巻き案内から引き出した糸を正しくボビンに巻 き付けていない。	14
ボビンが下糸巻き軸に正しくセットされていない。	13
下糸巻き中、ボビン受け座の下に下糸が巻かれた	
下糸巻き案内の皿に糸が正しく通っていない。 • からまった糸をほどき、下糸巻きをします。	13, 85
下糸を引き出すことができない	
針が曲がっていたり、針先がつぶれている。	21
下糸のセットのしかたがまちがっている。	15
液晶画面に何も表示されない	
電源スイッチが入っていない。	9
電源プラグがコンセントに差し込まれていない。	9
液晶画面がくもる	
液晶画面が結露している。 • 少し待つと、くもりはなくなります。	-
操作キーを押しても動かない、またはキーの反応が強す	ぎる
手袋をはめた手でキーを押している。 つめでキーを押している。 静電容量式に対応していないタッチペンを使用して いる。 操作キーの感度が、使用される方に合っていない。	6、13
ライトが点灯しない	
設定画面で [ライト] が [OFF] に設定されてい る。	12
刺しゅう機が動かない	
	60

■ぬっているとき

症状、原因(対処)	ページ
ミシンが動かない	
スタート/ストップスイッチを押していない。	26
下糸巻きを行った後、下糸巻き軸が右側のままに なっている。	13
模様が選択されていない。	25
押えが下がっていない。	26
フットコントローラーを接続したままスタート/ス トップスイッチを押している。	27
スピードコントロールレバーがジグザグの振り幅を 調節するように設定されている([振り幅コント ロール] が [ON] になっている)ときに、スター ト/ストップスイッチを押している。	12、49
針が折れる	
針の取り付け方がまちがっている。	21
針のとめネジがゆるんでいる。	21
針が曲がっていたり、針先がつぶれている。	21
布地に合った針・糸を使用していない。	20
模様に合った押えを使用していない。	22
上糸調子が特に強すぎる。	30
布地を不当に引っ張っている。	-
糸こまが正しくセットされていない。	13
針板の穴の周辺にキズがある。 ※ 針板の穴の左端には、くぼみが設けられていま す。この部分はキズではありません。	
① ① くぼみ / <u>(/)しし</u> /一一一	*
	*
内かまにキズがある。	*
本機純正のボビンを使用していない。	13
上糸の通し方がまちがっている。	17
下糸セットのしかたがまちがっている。	15
押えの取り付けがまちがっている。	22
押えホルダーのネジがゆるんでいる。	23
布地が厚すぎる。	20, 32
厚い布地などを縫製中に布地を押しこんでいる。	32
ぬい目が細かすぎる。	30
刺しゅうをするときに、布地に刺しゅう用接着芯を 貼っていない。	61
下糸が正しく巻かれていない。	13

症状、原因(対処)	ページ
上糸が切れる	
上糸の通し方がまちがっている(糸こまが正しく セットされていない、糸こま押えの大きさが合って いない、糸が針棒糸かけから外れているなど)。	17
糸にこぶや結び目がある。	-
針に比べて糸が太すぎる。	20
上糸調子が強すぎる。	30
糸がからまっている。	81
針が曲がっていたり、針先がつぶれている。	21
針の取り付け方がまちがっている。	21
針板の穴の周辺にキズがある。 ※ 針板の穴の左端には、くぼみが設けられていま す。この部分はキズではありません。	
	*
押えの穴の周辺にキズがある。	Ж
内かまにキズがある。	Ж
布地に合った針・糸を使用していない。	20
本機純正のボビンを使用していない。	13
布裏で糸がからまる	
上糸の通し方がまちがっている。	17, 81
布地に合った針・糸を使用していない。	20
上糸がつる	
下糸セットのしかたがまちがっている。	15, 81
下糸が切れる	
下糸セットのしかたがまちがっている。	15
下糸が正しく巻かれていない。	13
キズのあるボビンを使用している。	15
糸がからまっている。	83
本機純正のボビンを使用していない。	13
布地にしわがよる	
上糸の通し方、または下糸のセットのしかたがまち がっている。	13, 17
糸こまが正しくセットされていない。	13
布地に合った針・糸を使用していない。	20
針が曲がっていたり、針先がつぶれている。	21
薄地に対してぬい目があらすぎる。	30
糸調子が合っていない。	30, 82
模様に合った押えを使用していない。	22

症状、原因(対処)	ページ
模様が正しくぬえない	
模様に合った押えを使用していない。	22
糸調子が合っていない。	30、82
内かまなどで糸がからまっている。	81
送り歯が下がっている。 ● ドロップレバーを右(▲▲)に動かします。	5、49
ぬい目が飛ぶ	
糸の通し方がまちがっている。	13、17
布地に合った針・糸を使用していない。	20
針が曲がっていたり、針先がつぶれている。	21
針の取り付け方がまちがっている。	21
針板の下にゴミがたまっている。	79
薄い布地や伸びる布地をぬっている。 • 布地に接着芯を貼ります。	33
ぬい目ができない	
針が曲がっていたり、針先がつぶれている。	21
下糸セットのしかたがまちがっている。	13
上糸の通し方がまちがっている。	17
ぬい音が高い/ガタガタと音がする	
送り歯にゴミがたまっている。	79
かまの部分に糸くずが巻きこまれている。	79
上糸の通し方がまちがっている。	17
本機純正のボビンを使用していない。	13
内かまに針が刺さった穴やスリキズがある。	*
布地を送らない	
送り歯が下がっている。 ● ドロップレバーを右(★★)に動かします。	5
ぬい目が細かすぎる。	30
模様に合った押えを使用していない。	22
針が曲がっていたり、針先がつぶれている。	21
糸がからまっている。	81
ぬい始めに段差があって、ジグザグ押えが傾いてい る。	32
布地が逆方向に送られる	
送り機構が故障した。	*
針が針板に当たる	
針のとめネジがゆるんでいる。	21
針が曲がっていたり、針先がつぶれている。	21
布がミシンに入り込んでとれない	
糸が針板の下でからんでいる。	83

症状、原因(対処)	ページ
近れた針がミシンの中に落ちた	-
 ミシンの電源を切ってから、針板を外します。ミシンの中に落ちた針が見える場合は、ピンセットなどで取り出します。針を取り出したら、針板を元に戻し、新しい針を取り付けます。 電源を入れる前に、プーリーを手でゆっくり手前に回してなめらかに回るか、新しい針が針板の穴の中央を通るか確認してください。プーリーがなめらかに回らない場合やミシンの中に落ちた針を取り出せない場合は、お買い上げの販売店、または「お客様相談室(ミシン 119 番)」にご相談ください。 	83
プーリーを回したときに重い	
糸がかまなどにからんでいる。	79、81、 83

■ 仕上がり

症状、原因(対処)	ページ
糸調子が合わない	
上糸の通し方がまちがっている。	17、82
下糸セットのしかたがまちがっている。	15、82
布地に合った針・糸を使用していない。	20
押えホルダーが正しく取り付けられていない。	23
糸調子が合っていない。	30, 82
下糸が正しく巻かれていない。	13
針が曲がっていたり、針先がつぶれている。	21
本機純正のボビンを使用していない。	13
文字・飾り模様がくずれる	
模様に合った押えを使用していない。	35
模様が正しく調整されていない。	54
模様がくずれる	
模様に合った押えを使用していない。	22
薄い布地や伸びる布地をぬっている。 • 布地に接着芯を貼ります。	33
糸調子が合っていない。	30, 82
ぬっている途中で布地を引っ張ったり押さえたり、 布地がずれたりしている。 • 布地がまっすぐ送られるように、布に手を軽く添 えてぬいます。	26
内かまなどで糸がからまっている	81

症状、原因(対処)	ページ
刺しゅう模様がくずれる	
糸がからまっている。	81
糸調子が合っていない。	70
刺しゅう枠に布地がきちんと張られていない(布地 の張り方がゆるいなど)。	61
接着芯を貼っていない。 • 特に伸びる布地、薄地、目のあらい布地、ぬい縮 みしやすい布地には、必ず刺しゅう用接着芯を貼 ります。適切な接着芯については、お買い上げの 販売店または「お客様相談室(ミシン 119 番)」 にご相談ください。	61
キャリッジや刺しゅう枠が周辺に置いてある物に当 たっている。	60
 刺しゅう枠からはみ出した布地がじゃまになっている。 刺しゅう枠からはみ出した布地がじゃまにならないように布地を張り替え、模様を回転させて刺しゅうをします。 	62
 重たい衣類に刺しゅうしていて、テーブルから布地が垂れ下がっている。 布地がテーブルから垂れ下がった状態で刺しゅうをすると、刺しゅう機の動きが悪くなります。布地が垂れ下がらないようにしてください。 	68
 布地がひっかかっている、またははさみ込まれている。 ・ ミシンを止めて布地を正しい位置に直します。 	_
 刺しゅうの途中で、刺しゅう枠を取り外したり、取り付けたりしたときに、キャリッジを動かした。 途中でキャリッジを動かすと、模様くずれの原因となります。刺しゅう枠を取り外したり取り付けたりするときは、注意してください。 	63
刺しゅう用接着芯が、刺しゅう枠よりも小さいな ど、正しく貼られていない。	61
刺しゅうした布地の表側に糸のループができる	
糸調子が正しく調節されていない。	70
本製品に適した刺しゅう下糸を使用していない。	61

エラーメッセージ

誤った操作をしたときは、エラーメッセージでお知らせします。エラーメッセージが表示されたとき は、メッセージの内容に従って対処してください。

表示中のエラーメッセージは 医を押すか、正しい操作をすると消えます。

	エラーメッセージ	対処
	。 安全装置が働きました。	
1	糸がからんでいませんか?	糸がらみなどで、モーターがロックしたときに表示されます。
	針が曲がっていませんか?	
2		上糸が切れたときなど、上糸が正しく通っていない状態で、スタート/ス
<u> </u>		トップスイッチなどのスイッチを押したときに表示されます。
2		マイイラスト機能で追加したサンプル模様が縫製範囲をはみ出すときに表示
3	エリアをはみ出すのごその榠様は読み込のません。 	されより。別の倶様を選択りるか、現任の倶様(ホイント)を削除してくた さい
		田豆がしがった状能で「フタート/フトップフィッチたどのフィッチを押し」
4	押えレバーを下げてください。	たときに表示されます。
5	」 この模様は使えません。	このミシンで使用できない模様を呼び出そうとしたときに表示されます。
6	このUSBメディアは使用できません。	使用できないメモリーを使用しようとしたときに表示されます。
7	これ以上組み合わせできません。	70 を超える飾り模様を組み合わせようとしたときに表示されます。
	- 刺しゅうキャリッジが動きます.	
8	刺しゅうキャリッジの近くから物を離し、	刺しゅう機の初期設定をするときに表示されます。
	チを近づけないようにしてください。	
		下糸が少なくなったときに表示されます。スタート/ストップスイッチを押
9	 下糸が小たくたりました	すと数針ぬうことはできますが、ただちにボビンを交換してください。
		刺しゅう時は、(冬)(糸切りスイッチ)で糸を切り、押えを上げて、刺しゅう枠
		を取り外して、刺しゅう下糸が十分に巻いてあるボビンと交換してください。
10	下糸巻きの安全装置が働きました。	 下糸巻き中に、糸がらみなどでモーターがロックしたときに表示されます。
	糸かからんでいませんか? 	
	スピードコントロールレバーで振り幅を調節するとき	人ヒートコントロールレハーでシクサクの振り幅を調節するように設定され アハス状能で、フタート/フトップフイッチを押したときに表示されます
11	は、スタート/ストップスイッチは使用できません。	[[振り幅コントロール] を [OFF] (P.12) にするか、フットコントローラー
	フットコントローラーを使用してください。	でミシンを操作してください。
12	選択した書体にない文字があるため変更できませ	刺しゅうの文字模様のフォントを変更するとき、変更しようとしたフォント
12	h.	に入っていない文字が模様に含まれている場合に表示されます。
		メッセージが表示された場合は、お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期
13	定期点検の時期になりました。	点検をご依頼ください。 ∞ を押すと、表示は消えてミシンを引き続き使用で
		きますが、適切な点検が完了するまでは何度も表示されます。
14	データ容量の制限を招えています	データ容量の制限を超える模様を読み込んだり、たくさんの模様を編集した
		りしたときに表示されます。
	 不具合が生じました。	電源を入れ直してしてください。
15	電源をいったん OFF してから再度やり直してく	それぐもメツセーンか表示される場合は、ミンノか改陣していることが考え らわますので、お買い上げの販売店またけ「お安垟相談会(ミシン /110 悉)」
	ださい。	までお問い合わせください。
10	 フットコントローラーが付いているときは.	フットコントローラーを取り付けた状態で、実用ぬいや文字・模様ぬいをす
16	スタート/ストップスイッチは使用できません。	るためにスタート/ストップスイッチを押したときに表示されます。
		ボタン穴かがりレバーが下がった状態で、ボタン穴かがり以外の模様を選択
17	ボタン穴かがりレバーを上げてください。	して、スタート/ストップスイッチなどのスイッチを押したときに表示され
18	ボタン穴かがりレバーを下げてください。	ボタン穴かがりレバーが上がった状態で、ボタン穴かがりの模様を選択して、 ユタート/ユトップユノッチを押したトキにまテキわます
19	 立字の配列ができません	スケード/ストッノスイッノを押したとさに衣小されより。 立字数が多くて曲線の配列ができないときにまこされます
		火子数が多くて曲縁の配列がてきないときに衣小されより。 「「「山」マントレートガダー」タに思想があるときにまたさわます
	 模様のデータが読めません。データが壊れている可	以下の原因が老えられますので、 模様データを確認してください。
20	能性があります。	 ・模様データが破損している。
	電源を入れ直して下さい。	• 他社製のデータ作成装置で作成されたデータを呼び出そうとした。
L		ミシンを正常な状態に戻すため、電源を入れ直してください。
21	USB メディアが入っていません。	USB メモリーを挿入していない状態で、模様を呼び出そうとしたり、記憶さ
	USB メティアを入れてください。	せようとしたときに表示されます。
122	谷重か小足しています。	記憶谷重かいっはいで、模様を記憶できないときに表示されます。

	エラーメッセーシ	对处
		記憶容量がいっぱいで、模様を記憶できないときに表示されます。
23	容量が不足しています。 模様を消去してください	∞を押すと、記憶している模様を削除して新しい模様を記憶します。
		キャンセル を押すと、記憶しないで元の画面に戻ります。
		刺しゅう中にミシンの電源を切った後で、もう一度電源を入れたときに表示 されます。
24	レジューム記憶を呼び出しますか?	or を押すと、電源を切ったときの状態(模様の位置と縫製済みの針数)に
		戻ります。「途中で糸が切れたり、少なくなったときは」(P.69)の手順に
		従って、針位置を合わせて、模様の続きをぬってください。
25	やをけみ出します	[枠指定表示] が [ON] の場合、選択した刺しゅう模様が選択した枠より大
		きいときに表示されます。
26	枠をはみ出します。この機能は使用できません。	刺しゅうの文字模様の文字の大きさまたは縦書き横書きを変更しようとした とき、模様が刺しゅう枠の大きさを超えた場合に表示されます。
27	枠をはみ出します。これ以上は入力できません。	刺しゅうの文字模様の組み合わせをしている際、模様が刺しゅう枠に収まら なくなったときに表示されます。枠に収まるように、模様のサイズやレイア ウトを変更してください。[枠指定表示]が[ON]の場合、[OFF]にする
		か、大きな刺しゅつ枠を選択すると、問題が解決することがあります。
		使用中に [F**] が表示されるときは、ミシンが故障していることが考えられ
28	┃ (** の部分は、 2 桁の数字)	ますので、お買い上げの販売店または「お客様相談室(ミシン 119 番)」まで
		お問い合わせください。

電子音について

正しい操作をしたときは、「ピッ」と鳴ります。 誤った操作をしたときは、「ピッピッ」または 「ピッピッピッピッ」と鳴ります。

糸がからむなど、ミシンがロックしたときは、 「ピッピッピッ・・・」と4秒間鳴り続け、ミシ ンは自動的に止まります。必ず原因を確認して 改善してから、再開してください。

仕様

■ ミシン本体

項目	仕様
本体寸法	41.9 cm(幅)× 19.4 cm(奥行)× 30.7 cm (高さ)
製品質量	7.1 kg
ぬい速度	每分 70 ~ 850 針
針	家庭用ミシン針(HA × 1)
定格電圧/消費電力	100 V (50/60 Hz)/ 45 W
ライト	白色 LED

■刺しゅう機

項目	仕様	
本体寸法	33.3 cm(幅)× 21.0 cm(奥行)× 11.5 (高さ)	cm
ミシンセット時寸法	52.2 cm(幅)× 21.9 cm(奥行)× 30.7 (高さ)	cm
製品質量	1.5 kg	

* 仕様は予告なく変更することがありますので、ご了承く ださい。

ミシンをアップグレード する

USB メモリーを使用して、ミシンにインストールされ ているソフトウェアをアップグレードすることができ ます。アップグレード情報については、お買い上げの 販売店または「ミシン 119 番」にお問い合わせいただ くか、弊社サポートサイト(ブラザーソリューション センター)(http://s.brother/cpjac/)で掲載される情報 を参照してください。

☆ お願い

USB メモリーを使用してソフトウェアをアップグレードするときは、USB メモリー内にアップグレードファイルだけを保存してください。





→ 次の画面が表示されます。



アップグレードファイルのみを保存した USB メモリーをミシンの USB ポートコネ クタに差し込みます。



☞シュネッを押します。

3

→ アップグレードが正常に行われると、完了画面 が表示されます。



5

索引

L

-	
L/R シフト	 30
U	
USB	 77

あ

			32
アップグレード			91
アップリケ	46,	70,	71

5

位置あわせ 糸	20.	76 61
		69
糸切り	26,	29
糸こま押え		14
糸こまネット		14
糸調子	70,	82
糸通し装置		18
糸密度	11,	74

う

ウィングニードル	54
ウォーキングフット	47
薄い布地	33
内かま	80
上糸	61

え

液晶画面	6,	10
エラーメッセージ		89

お

				5
押え	11,	22,	26,	35
押えホルダー		·····	·····	5
お手入れ				79

か

	73,	75
返しぬい	27,	28
飾りぬい	10,	25
かんどめ		50

き

	. 77
キルター	48
キルティング	47

け

こ

困ったとき	 81
ゴムテープ	 50

さ

	1.1	-
ア1ス	ш,	/4
サテンステッチ	11	25
	,	

し

シェルタック	53
ジグザグぬい	49
刺しゅう	59
刺しゅう押え	59
刺しゅうシート	63
刺しゅう枠	63
下糸	61
下糸セット	15
下糸巻き	13
下糸巻き案内	13
下糸を引き出す	19
しつけぬい	35

す

フナニップ	50
スカラッフ	52
スピード	26
スピードコントロールレバー	6
スモッキング	53

t

接着芯		61
-----	--	----

1	余	79
1	かま	80

た

$\vec{y} = -\gamma \vec{y} (\gamma \langle x \rangle \langle x \rangle \rangle)$	51
ケ ち 日 か が り 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 し 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	39
	57

5

直線ぬい	31,	35,	47
------	-----	-----	----

2	
	54
筒もの	31

τ		
デニム	20,	32
電源		9
電子音	12,	91

٤	
_ 止めぬい	28
ドロップレバー	49

<u>な</u> ナイロン透明糸 14, 15, 18, 20, 36

に

ぬ

			31
ぬい目の長さ			30
布地	20,	32,	61

Ø

ー 伸びる布地

は

	47
針	21
針板	83
針板カバー	79
針位置 11, 12,	32
反転	74

V

ピーシング	47
皮革	33
ビニール	33

ふ

ファイル形式	55, 77
ファゴティング	
ファスナー	45
付属品	7
フットコントローラー	27
フリーモーションキルト	48
振り幅	
分割模様をぬう	

~

	-
ヘアルーム	54
別売品	. 8

ほ

	78
ボタン穴かがり	. 42
ボタンつけ	. 44
ボビン	. 13

ま

マイイラスト機能	56
まつりぬい	40

め

メタリック糸	 14,	18

ŧ

文字	28.	65
文字間調整	11,	75
	-	

よ

呼び出し	56,	58,	78
------	-----	-----	----







アフターサービス

修理を依頼するときや部品を購入するときは、お買い上げの販売店、または「お客様相談室 (ミシン 119番)」にお問い合わせください。

- 保証書について
 - ご購入の際、保証書にお買い上げ日、販売店名などが記入してあるかご確認の上、販売店 で受け取ってください。保証書の内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。
 - 当社はこのミシンの補修用性能部品を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。性能 部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理については、お買い上げの販売店、または下記の「お客様相談室(ミシン 119 番)」に ご相談ください。

■ お客様相談室(ミシン119番)

本製品の使い方やアフターサービスについてご不明の場合は お買い上げの販売店または「お客様相談室(ミシン119番)」までお問い合わせください。

〒467-8577 愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1

お客様相談室(ミシン119番) Tel:<u>050</u>-3786-1134 050 (ゼロ ゴー ゼロ) で始まる電話番号です。 Fax:052-824-3031

受付時間:月曜日~金曜日 9:00~12:00 13:00~17:30 休業日:土曜日、日曜日、祝日およびブラザー販売株式会社の休日

● お客様相談室 (ミシン119番) は、ブラザー販売株式会社が運営しています。

●機能および操作方法が機種によって異なるため、お問い合わせの際に「機種名」と「機械番号」をご連絡いただきますと、スムーズにお答えすることができます。 ミシン背面の定格ハリマーク(銀色シール)の下記部分をご確認ください。



 ● ブラザー製品についてのご意見、ご要望は、お買い上げの販売店、または上記「お客様相談 室 (ミシン119番)」にご連絡ください。

● 上記の電話番号、住所および受付時間は、都合により変更する場合がありますので、ご了承 ください。

■ ホームページ

ブラザーのホームページでは、製品に関する様々な情報を掲載しております。 http://www.brother.co.jp/

弊社サポートサイト(ブラザーソリューションセンター)では、製品に関する サポート情報を掲載しております。 http://s.brother/cpjac/

Brother SupportCenterは、ブラザー製品のサポート情報(取扱説明 ビデオやよくあるご質問など)を提供するモバイルアプリです。 ダウンロードするにはApp StoreまたはGoogle Play™にアクセスして ください。





フラサー工業株式会社 愛知県名古屋市瑞穂区苗代町15-1 〒467-8561



